

平成28年度

観音寺市一般会計・特別会計歳入歳出決算  
及び基金運用状況審査意見書

観音寺市監査委員



29 観 監 査 第 17 号

平成29年8月21日

観音寺市長 白川晴司様

観音寺市監査委員 佐伯文男

観音寺市監査委員 大賀正三

平成28年度一般会計・特別会計歳入歳出決算  
及び基金運用状況審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された平成28年度観音寺市一般会計・特別会計歳入歳出決算書及び附属関係書類並びに基金運用状況について審査したので、次のとおり意見を提出する。



## 目 次

|    |                   |    |
|----|-------------------|----|
| 第1 | 審査の対象             | 1  |
| 第2 | 審査の期間             | 1  |
| 第3 | 審査の方法             | 1  |
| 第4 | 審査の結果             | 1  |
| 第5 | 審査の概要と意見          | 2  |
|    | 総括                | 2  |
|    | 一般会計              | 7  |
|    | 特別会計              | 26 |
|    | 1 施設貸付事業特別会計      | 26 |
|    | 2 国民健康保険事業特別会計    | 28 |
|    | 3 国民健康保険伊吹診療所特別会計 | 30 |
|    | 4 後期高齢者医療事業特別会計   | 32 |
|    | 5 介護保険事業特別会計      | 34 |
|    | 6 航路事業特別会計        | 36 |
|    | 7 粟井財産区特別会計       | 38 |
|    | 8 粟井坂瀬山林特別会計      | 40 |
|    | 9 公共下水道事業特別会計     | 42 |
|    | 10 農業集落排水事業特別会計   | 44 |
|    | 財産に関する調書について      | 46 |
|    | 基金運用状況について        | 48 |
|    | 結び                | 49 |

### 【凡 例】

- 1 本書に用いる千円単位の数値は、単位未満を四捨五入、また、比率は小数点以下第2位を四捨五入としたが、端数調整の関係上、それによらないものもある。
- 2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の1桁下位で四捨五入したため、計数が一致しない場合がある。
- 3 文中に用いる「ポイント」とは、パーセンテージ間又は指数間の単純差引数値である。
- 4 各表中の符号の用法は、次のとおりである。  
「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの  
「-」・・・算出不能、該当数値のないもの

## 第1 審査の対象

### 1 一般会計・特別会計決算

- 平成28年度 観音寺市一般会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市航路事業特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市粟井財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市粟井坂瀬山林特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成28年度 観音寺市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

### 2 附属書類

- 平成28年度 観音寺市各会計別歳入歳出決算事項別明細書
- 平成28年度 観音寺市各会計別実質収支に関する調書
- 平成28年度 財産に関する調書

### 3 基金運用状況

- 平成28年度 観音寺市土地取得基金運用状況

## 第2 審査の期間

平成29年7月31日から平成29年8月18日まで

## 第3 審査の方法

平成28年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書および附属書類(歳入歳出決算事項別明細書・実質収支に関する調書・財産に関する調書等)について、会計管理者所管の各種帳簿、その他関係帳簿、証書類および各課等から提出された関係書類等と照合を行い、各課関係職員から説明を聴取して計数の正確性、予算執行状況の適否について審査を実施した。

## 第4 審査の結果

各会計の決算書および附属書類はいずれも、関係法令等に準拠して作成されており、証書類との照合審査の結果、計数は正確であり予算執行および会計処理も適正であると認めた。また、基金の運用は、設置の目的にそって運用されており、計数も正確であると認めた。決算の概要と審査意見は、次のとおりである。

第5 審査の概要と意見

総括

平成28年度における一般会計と特別会計を合わせた総計決算額は、次のとおりである。

決算総括表

(単位:円、%)

|              | 区 分  | 予算現額           | 歳 入            |       | 歳 出            |       |
|--------------|------|----------------|----------------|-------|----------------|-------|
|              |      |                | 決 算 額          | 収入率   | 決 算 額          | 執行率   |
| 28<br>年<br>度 | 一般会計 | 31,772,167,000 | 29,575,291,564 | 93.09 | 28,783,271,492 | 90.59 |
|              | 特別会計 | 17,653,664,000 | 17,018,995,814 | 96.40 | 16,486,300,450 | 93.39 |
|              | 計    | 49,425,831,000 | 46,594,287,378 | 94.27 | 45,269,571,942 | 91.59 |
| 27<br>年<br>度 | 一般会計 | 29,040,879,000 | 27,116,096,557 | 93.37 | 26,392,880,536 | 90.88 |
|              | 特別会計 | 17,860,359,000 | 17,549,419,727 | 98.26 | 17,096,471,941 | 95.72 |
|              | 計    | 46,901,238,000 | 44,665,516,284 | 95.23 | 43,489,352,477 | 92.73 |
| 増<br>減<br>額  | 一般会計 | 2,731,288,000  | 2,459,195,007  | —     | 2,390,390,956  | —     |
|              | 特別会計 | △ 206,695,000  | △ 530,423,913  | —     | △ 610,171,491  | —     |
|              | 計    | 2,524,593,000  | 1,928,771,094  | —     | 1,780,219,465  | —     |

平成28年度の一般会計と特別会計を合わせた総計予算現額は 49,425,831,000円で、前年度に比べ 2,524,593,000円(5.38%)の増加となっている。

歳入歳出決算額の状況をみると、歳入決算額は一般会計 29,575,291,564円、特別会計 17,018,995,814円、歳入総額 46,594,287,378円、前年度に比べ 1,928,771,094円(4.32%)増加している。

歳出決算額は一般会計 28,783,271,492円、特別会計 16,486,300,450円で、歳出総額 45,269,571,942円で前年度に比べ 1,780,219,465円(4.09%)の増加となっている。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、一般会計・特別会計ともに黒字となっている。

また、本年度実質収支から前年度実質収支を差し引いた単年度収支も、一般会計・特別会計ともに黒字となっている。

## 平成28年度普通会計決算における財政指標等について

### ① 財政力指数

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられ、普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値で、この指数が1に近くまた1を超えるほど財源に余裕があるとされている。

本年度の財政力指数は 0.63で前年度と同率である。

### ② 経常収支比率

財政構造における弾力性を判断するために用いられるもので、経常的経費(人件費、扶助費、公債費等の義務的性格をもつ経費)に経常一般財源(市税や地方交付税等の収入)がどの程度充当されているかを示すもので、この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを示している。

本年度の経常収支比率は 90.0%で前年度の 89.2%に比べ 0.8ポイント上がっている。

経常収支比率が80%を超える場合には、財政構造は弾力性を失いつつあると考えられており、依然として財政構造における弾力性が、硬直化した状態にあると言える。

### ③ 実質収支比率

財政運営の健全性を判断するための一つの指標として用いられるもので、標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、3~5%程度が望ましいと考えられている。

本年度の実質収支比率は 4.9%で、前年度の3.8%に比べ 1.1ポイント上がっている。

### ④ 実質公債費比率

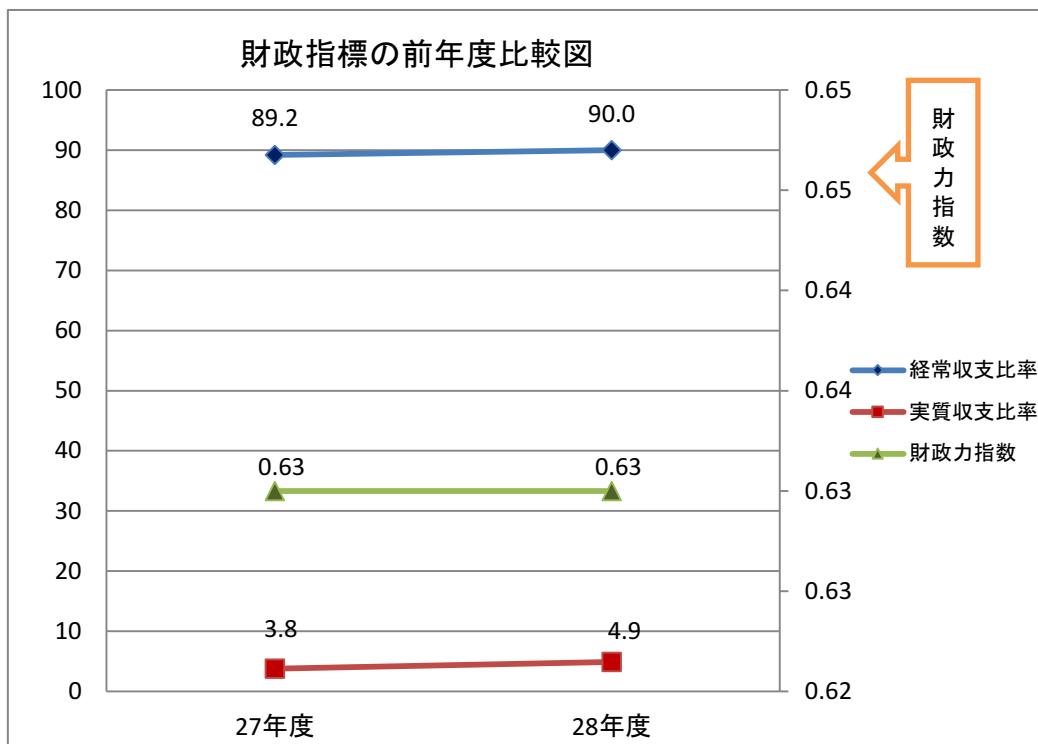
地方自治体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率の過去3年間の平均値で、借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標のこと。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」における早期健全化基準については、実質公債費比率が 25%以上の団体は財政健全化団体となり財政健全化計画を、実質公債費比率が 35%以上の団体は財政再生団体となり、財政再生計画を策定する必要がある。また、地方債協議制度では、実質公債費比率が 18%以上の団体は、地方債の発行に際し許可が必要となる。

本年度は 9.7%で、前年度の 10.2%に比べ 0.5ポイント下がり改善している。今後も地方債については財政規模や経済情勢を見極めた計画的な発行に努められたい。

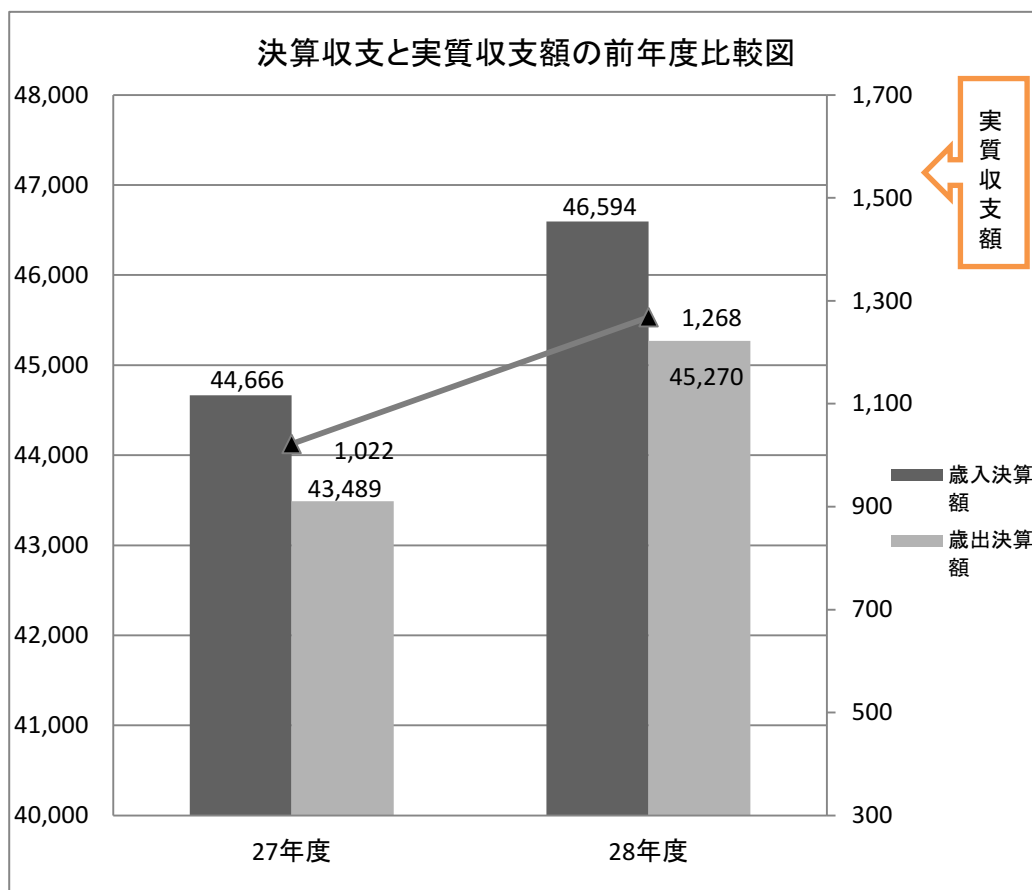


(単位 %)



歳入・歳出決算額

(単位 百万円)



決算収支の状況

(単位:円)

| 区分               | 年度   | 平成28年度         | 平成27年度         | 増減額           |
|------------------|------|----------------|----------------|---------------|
| 歳入決算額<br>A       | 一般会計 | 29,575,291,564 | 27,116,096,557 | 2,459,195,007 |
|                  | 特別会計 | 17,018,995,814 | 17,549,419,727 | △ 530,423,913 |
|                  | 計    | 46,594,287,378 | 44,665,516,284 | 1,928,771,094 |
| 歳出決算額<br>B       | 一般会計 | 28,783,271,492 | 26,392,880,536 | 2,390,390,956 |
|                  | 特別会計 | 16,486,300,450 | 17,096,471,941 | △ 610,171,491 |
|                  | 計    | 45,269,571,942 | 43,489,352,477 | 1,780,219,465 |
| 形式収支<br>C=A-B    | 一般会計 | 792,020,072    | 723,216,021    | 68,804,051    |
|                  | 特別会計 | 532,695,364    | 452,947,786    | 79,747,578    |
|                  | 計    | 1,324,715,436  | 1,176,163,807  | 148,551,629   |
| 翌年度へ繰越すべき財源<br>D | 一般会計 | 56,572,000     | 150,344,000    | △ 93,772,000  |
|                  | 特別会計 | 61,000         | 3,400,000      | △ 3,339,000   |
|                  | 計    | 56,633,000     | 153,744,000    | △ 97,111,000  |
| 実質収支<br>E=C-D    | 一般会計 | 735,448,072    | 572,872,021    | 162,576,051   |
|                  | 特別会計 | 532,634,364    | 449,547,786    | 83,086,578    |
|                  | 計    | 1,268,082,436  | 1,022,419,807  | 245,662,629   |
| 単年度収支            | 一般会計 | 162,576,051    | △ 168,082,621  | 330,658,672   |
|                  | 特別会計 | 83,086,578     | 27,456,223     | 55,630,355    |
|                  | 計    | 245,662,629    | △ 140,626,398  | 386,289,027   |

会計別決算収支の状況

(単位:円)

| 区 分              | 歳 入             | 歳 出            | 形 式 収 支        | 翌年度繰越財源     | 実 質 収 支       |             |
|------------------|-----------------|----------------|----------------|-------------|---------------|-------------|
| 一 般 会 計          | 29,575,291,564  | 28,783,271,492 | 792,020,072    | 56,572,000  | 735,448,072   |             |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 施 設 貸 付 事 業     | 161,737,943    | 145,667,608    | 16,070,335  |               | 16,070,335  |
|                  | 国民健康保険事業        | 8,669,234,435  | 8,662,344,119  | 6,890,316   |               | 6,890,316   |
|                  | 国民健康保険<br>伊吹診療所 | 49,977,703     | 46,537,378     | 3,440,325   |               | 3,440,325   |
|                  | 後期高齢者医療事業       | 833,721,203    | 820,333,303    | 13,387,900  |               | 13,387,900  |
|                  | 介護保険事業          | 5,521,972,167  | 5,348,484,062  | 173,488,105 |               | 173,488,105 |
|                  | 航 路 事 業         | 128,178,891    | 101,030,727    | 27,148,164  |               | 27,148,164  |
|                  | 粟 井 財 産 区       | 8,572,315      | 666,000        | 7,906,315   |               | 7,906,315   |
|                  | 粟 井 坂 瀬 山 林     | 19,368,329     | 4,632,760      | 14,735,569  |               | 14,735,569  |
|                  | 公 共 下 水 道 事 業   | 1,580,762,465  | 1,315,042,406  | 265,720,059 | 61,000        | 265,659,059 |
|                  | 農 業 集 落 排 水 事 業 | 45,470,363     | 41,562,087     | 3,908,276   |               | 3,908,276   |
|                  | 計               | 17,018,995,814 | 16,486,300,450 | 532,695,364 | 61,000        | 532,634,364 |
| 合 計              | 46,594,287,378  | 45,269,571,942 | 1,324,715,436  | 56,633,000  | 1,268,082,436 |             |

## 一般会計

### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 31,772,167,000円、調定額 30,433,038,608円、収入済額 29,575,291,564円、不納欠損額 49,729,584円、収入未済額 808,017,460円となっている。

収入済額 29,575,291,564円の予算現額に対する収入率は 93.09%、調定額に対する収入率は 97.18%である。

収入済額を前年度と比較すると 2,459,195,007円(9.07%)増加している。

収入未済額は 808,017,460円で、これは調定額の2.66%に相当する。

収入未済額の内訳は、市税 465,179,279円、分担金及び負担金 10,631,700円、使用料及び手数料 137,979,977円、財産収入 167,182円、諸収入 194,059,322円である。

不納欠損額の49,729,584円は調定額の 0.16%に相当する。

不納欠損額の内訳は、市税 43,971,715円、諸収入 5,757,869円である。

次に、財源別の決算構成についてみると、まず、自立安定性の尺度である自主財源の歳入総額に占める割合は 40.3%(前年度 40.0%)、一方依存財源の割合は 59.7%(前年度 60.0%)である。自主財源では構成比率、決算額ともに増加し、依存財源でも決算額が増加している。

前年度決算額と比較すると、自主財源は、分担金及び負担金、繰越金が減少したが市税、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、諸収入が増加するなどにより 1,057,547,869円(9.74%)の増加、依存財源は配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、地方交付税、県支出金が減少したが、国庫支出金、市債の増加などにより、1,401,647,138円(8.62%)の増加である。

本市の財源の 59.7%が地方交付税をはじめ国庫・県支出金や交付金、借入金である市債などの依存財源によって構成されている。

本年度歳入決算額を自主財源と依存財源に区分し、前年度と比較すると次表のとおりである。

自主財源・依存財源年度比較表

(単位:円、%)

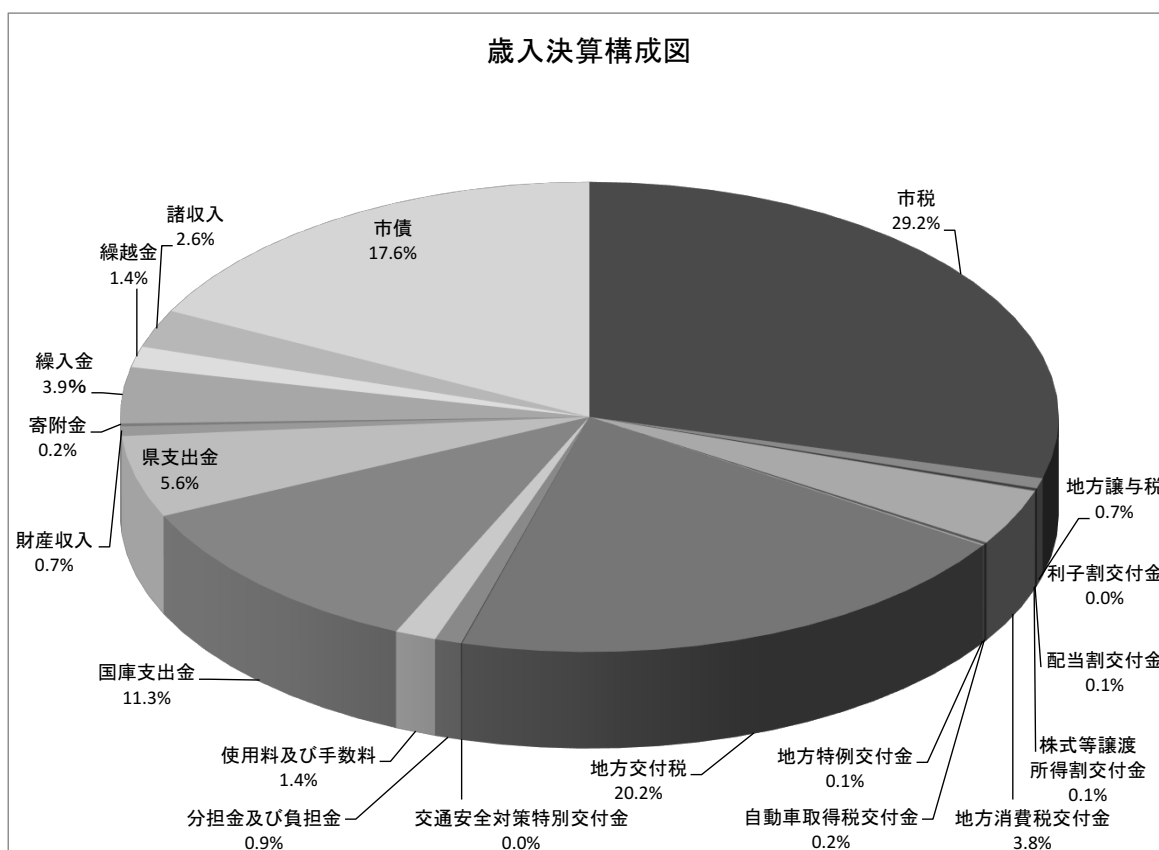
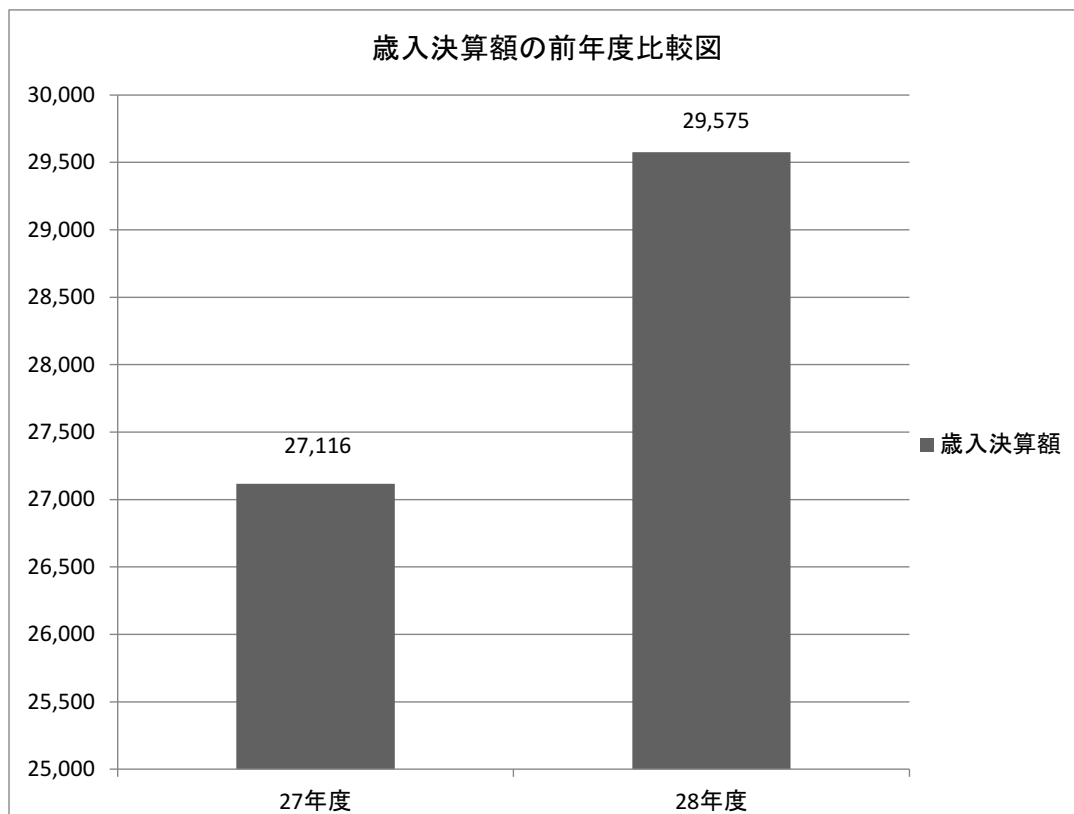
| 区 分              |                     | 平成28年度         |                | 平成27年度         |               | 増 減 額         | 増減率     |
|------------------|---------------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------------|---------|
|                  |                     | 決 算 額          | 構成比率           | 決 算 額          | 構成比率          |               |         |
| 自<br>主<br>財<br>源 | 市 税                 | 8,637,308,297  | 29.2           | 8,473,825,102  | 31.2          | 163,483,195   | 1.93    |
|                  | 分担金及び負担金            | 273,796,075    | 0.9            | 288,957,087    | 1.1           | △ 15,161,012  | △ 5.25  |
|                  | 使用料及び手数料            | 420,524,961    | 1.4            | 419,584,784    | 1.5           | 940,177       | 0.22    |
|                  | 財 産 収 入             | 195,322,679    | 0.7            | 74,190,871     | 0.3           | 121,131,808   | 163.27  |
|                  | 寄 附 金               | 57,845,000     | 0.2            | 16,026,090     | 0.1           | 41,818,910    | 260.94  |
|                  | 繰 入 金               | 1,137,703,062  | 3.9            | 254,564,053    | 0.9           | 883,139,009   | 346.92  |
|                  | 繰 越 金               | 423,216,021    | 1.4            | 660,072,642    | 2.4           | △ 236,856,621 | △ 35.88 |
|                  | 諸 収 入               | 772,257,779    | 2.6            | 673,205,376    | 2.5           | 99,052,403    | 14.71   |
|                  | 小 計                 | 11,917,973,874 | 40.3           | 10,860,426,005 | 40.0          | 1,057,547,869 | 9.74    |
| 依<br>存<br>財<br>源 | 地 方 譲 与 税           | 203,594,000    | 0.7            | 205,557,003    | 0.7           | △ 1,963,003   | △ 0.95  |
|                  | 利子割交付金              | 11,953,000     | 0.0            | 20,758,000     | 0.1           | △ 8,805,000   | △ 42.42 |
|                  | 配当割交付金              | 36,587,000     | 0.1            | 55,485,000     | 0.2           | △ 18,898,000  | △ 34.06 |
|                  | 株式等譲渡所得割<br>交 付 金   | 17,745,000     | 0.1            | 47,475,000     | 0.2           | △ 29,730,000  | △ 62.62 |
|                  | 地方消費税交付金            | 1,137,398,000  | 3.8            | 1,274,479,000  | 4.7           | △ 137,081,000 | △ 10.76 |
|                  | 自動車取得税<br>交 付 金     | 45,201,000     | 0.2            | 44,893,000     | 0.2           | 308,000       | 0.69    |
|                  | 地方特例交付金             | 24,328,000     | 0.1            | 22,898,000     | 0.1           | 1,430,000     | 6.25    |
|                  | 地方交付税               | 5,965,450,000  | 20.2           | 6,117,700,000  | 22.6          | △ 152,250,000 | △ 2.49  |
|                  | 交通安全対策<br>特 別 交 付 金 | 10,376,000     | 0.0            | 10,963,000     | 0.1           | △ 587,000     | △ 5.35  |
|                  | 国庫支出金               | 3,351,322,231  | 11.3           | 2,889,892,484  | 10.6          | 461,429,747   | 15.97   |
|                  | 県 支 出 金             | 1,661,163,459  | 5.6            | 1,790,870,065  | 6.6           | △ 129,706,606 | △ 7.24  |
|                  | 市 債                 | 5,192,200,000  | 17.6           | 3,774,700,000  | 13.9          | 1,417,500,000 | 37.55   |
|                  | 小 計                 | 17,657,317,690 | 59.7           | 16,255,670,552 | 60.0          | 1,401,647,138 | 8.62    |
| 合 計              | 29,575,291,564      | 100.0          | 27,116,096,557 | 100.0          | 2,459,195,007 | 9.07          |         |

款別収入済額前年度比較表

(単位:円、%)

| 区分 | 年度                    | 平成 28 年度       |       | 平成 27 年度       |       | 増減額           | 増減率     |
|----|-----------------------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|---------|
|    |                       | 決算額            | 構成比率  | 決算額            | 構成比率  |               |         |
| 市  | 税                     | 8,637,308,297  | 29.2  | 8,473,825,102  | 31.2  | 163,483,195   | 1.93    |
| 地  | 方 譲 与 税               | 203,594,000    | 0.7   | 205,557,003    | 0.7   | △ 1,963,003   | △ 0.95  |
|    | 利 子 割 交 付 金           | 11,953,000     | 0.0   | 20,758,000     | 0.1   | △ 8,805,000   | △ 42.42 |
|    | 配 当 割 交 付 金           | 36,587,000     | 0.1   | 55,485,000     | 0.2   | △ 18,898,000  | △ 34.06 |
|    | 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 17,745,000     | 0.1   | 47,475,000     | 0.2   | △ 29,730,000  | △ 62.62 |
|    | 地 方 消 費 税 交 付 金       | 1,137,398,000  | 3.8   | 1,274,479,000  | 4.7   | △ 137,081,000 | △ 10.76 |
|    | 自 動 車 取 得 税 交 付 金     | 45,201,000     | 0.2   | 44,893,000     | 0.2   | 308,000       | 0.69    |
|    | 地 方 特 例 交 付 金         | 24,328,000     | 0.1   | 22,898,000     | 0.1   | 1,430,000     | 6.25    |
|    | 地 方 交 付 税             | 5,965,450,000  | 20.2  | 6,117,700,000  | 22.6  | △ 152,250,000 | △ 2.49  |
|    | 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 10,376,000     | 0.0   | 10,963,000     | 0.1   | △ 587,000     | △ 5.35  |
|    | 分 担 金 及 び 負 担 金       | 273,796,075    | 0.9   | 288,957,087    | 1.1   | △ 15,161,012  | △ 5.25  |
|    | 使 用 料 及 び 手 数 料       | 420,524,961    | 1.4   | 419,584,784    | 1.5   | 940,177       | 0.22    |
|    | 国 庫 支 出 金             | 3,351,322,231  | 11.3  | 2,889,892,484  | 10.6  | 461,429,747   | 15.97   |
|    | 県 支 出 金               | 1,661,163,459  | 5.6   | 1,790,870,065  | 6.6   | △ 129,706,606 | △ 7.24  |
|    | 財 産 収 入               | 195,322,679    | 0.7   | 74,190,871     | 0.3   | 121,131,808   | 163.27  |
|    | 寄 附 金                 | 57,845,000     | 0.2   | 16,026,090     | 0.1   | 41,818,910    | 260.94  |
|    | 繰 入 金                 | 1,137,703,062  | 3.9   | 254,564,053    | 0.9   | 883,139,009   | 346.92  |
|    | 繰 越 金                 | 423,216,021    | 1.4   | 660,072,642    | 2.4   | △ 236,856,621 | △ 35.88 |
|    | 諸 収 入                 | 772,257,779    | 2.6   | 673,205,376    | 2.5   | 99,052,403    | 14.71   |
| 市  | 債                     | 5,192,200,000  | 17.6  | 3,774,700,000  | 13.9  | 1,417,500,000 | 37.55   |
| 合  | 計                     | 29,575,291,564 | 100.0 | 27,116,096,557 | 100.0 | 2,459,195,007 | 9.07    |

(単位 百万円)



各款別の歳入状況については、次のとおりである。

### 第 1 款 市 税

市税の予算現額は8,493,879,000円で、調定額 9,146,459,291円に対し収入済額は8,637,308,297円となっている。収入済額は、予算現額より143,429,297円多く、収入率は101.69%である。歳入総額に占める構成比率は 29.2%である。

収入未済額は、前年度に比較して 6,674,102(1.41%)の減で 465,179,279円である。

内訳は、市民税 146,085,965円、固定資産税 285,313,643円、軽自動車税 15,411,200円、都市計画税 18,368,471円である。

不納欠損額は、前年度に比較して 11,384,839円(20.57%)の減で 43,971,715円である。

内訳は、市民税 10,622,340円、固定資産税 29,786,272円、軽自動車税 1,632,100円、都市計画税 1,931,003円である。

市税の収入確保は、自主財源の根幹をなす最も重要な課題であるので、健全な市政運営のために、税に対する負担の公平・公正の原則に立ち、収入未済額の解消におよ一層努力されたい。

不納欠損処分については、今後も関係法令に則り適正に処理されることを望むものである。

(単位:円、%)

| 区 分               | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比        |         |
|-------------------|---------------|---------------|--------------|---------|
|                   |               |               | 差引増減         | 増減率     |
| 予算現額              | 8,493,879,000 | 8,361,627,000 | 132,252,000  | 1.58    |
| 調定額 (A)           | 9,146,459,291 | 9,001,035,037 | 145,424,254  | 1.62    |
| 収入済額 (B)          | 8,637,308,297 | 8,473,825,102 | 163,483,195  | 1.93    |
| 不納欠損額 (C)         | 43,971,715    | 55,356,554    | △ 11,384,839 | △ 20.57 |
| 収入未済額 (A)-(B)-(C) | 465,179,279   | 471,853,381   | △ 6,674,102  | △ 1.41  |
| 予算現額と収入済額との比較     | 143,429,297   | 112,198,102   | 31,231,195   | —       |
| 収入率               | 対予算現額         | 101.69        | 101.34       | 0.35    |
|                   | 対調定額          | 94.43         | 94.14        | 0.29    |

(単位:円、%)

| 区 分     | 収入済額          |               | 前年度対比        |         |
|---------|---------------|---------------|--------------|---------|
|         | 平成28年度        | 平成27年度        | 差引増減         | 増減率     |
| 1 市民税   | 3,791,046,267 | 3,635,617,821 | 155,428,446  | 4.28    |
| 2 固定資産税 | 3,919,107,709 | 3,927,256,485 | △ 8,148,776  | △ 0.21  |
| 3 軽自動車税 | 212,036,800   | 182,875,100   | 29,161,700   | 15.95   |
| 4 市たばこ税 | 461,070,189   | 474,173,727   | △ 13,103,538 | △ 2.76  |
| 5 入湯税   | 7,564,100     | 9,214,200     | △ 1,650,100  | △ 17.91 |
| 6 都市計画税 | 246,483,232   | 244,687,769   | 1,795,463    | 0.73    |
| 合計      | 8,637,308,297 | 8,473,825,102 | 163,483,195  | 1.93    |



## 第2款 地方譲与税

本年度の収入済額は203,594,000円で、予算現額198,000,000円に対し5,594,000円の増収(収入率102.83%)で、歳入総額に占める構成比率は0.7%となっている。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度      | 前年度対比      |       |
|---------------|-------------|-------------|------------|-------|
|               |             |             | 差引増減       | 増減率   |
| 予算現額          | 198,000,000 | 199,000,000 | △1,000,000 | △0.50 |
| 調定額           | 203,594,000 | 205,557,003 | △1,963,003 | △0.95 |
| 収入済額          | 203,594,000 | 205,557,003 | △1,963,003 | △0.95 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 5,594,000   | 6,557,003   | △963,003   | —     |
| 収入率           | 対予算現額       | 102.83      | 103.29     | △0.47 |
|               | 対調定額        | 100.00      | 100.00     | 0.00  |

## 第3款 利子割交付金

本年度の収入済額は11,953,000円で、歳入総額に占める構成比率は0.0%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度     | 平成27年度     | 前年度対比       |        |
|---------------|------------|------------|-------------|--------|
|               |            |            | 差引増減        | 増減率    |
| 予算現額          | 12,000,000 | 24,630,000 | △12,630,000 | △51.28 |
| 調定額           | 11,953,000 | 20,758,000 | △8,805,000  | △42.42 |
| 収入済額          | 11,953,000 | 20,758,000 | △8,805,000  | △42.42 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △47,000    | △3,872,000 | 3,825,000   | —      |
| 収入率           | 対予算現額      | 99.61      | 84.28       | 15.33  |
|               | 対調定額       | 100.00     | 100.00      | 0.00   |

## 第4款 配当割交付金

本年度の収入済額は36,587,000円で、歳入総額に占める構成比率は0.1%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度     | 平成27年度     | 前年度対比       |        |
|---------------|------------|------------|-------------|--------|
|               |            |            | 差引増減        | 増減率    |
| 予算現額          | 44,000,000 | 43,300,000 | 700,000     | 1.62   |
| 調定額           | 36,587,000 | 55,485,000 | △18,898,000 | △34.06 |
| 収入済額          | 36,587,000 | 55,485,000 | △18,898,000 | △34.06 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △7,413,000 | 12,185,000 | △19,598,000 | —      |
| 収入率           | 対予算現額      | 83.15      | 128.14      | △44.99 |
|               | 対調定額       | 100.00     | 100.00      | 0.00   |

## 第5款 株式等譲渡所得割交付金

本年度の収入済額は17,745,000円で、歳入総額に占める構成比率は0.1%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度     | 平成27年度     | 前年度対比       |         |
|---------------|------------|------------|-------------|---------|
|               |            |            | 差引増減        | 増減率     |
| 予算現額          | 27,000,000 | 6,000,000  | 21,000,000  | 350.00  |
| 調定額           | 17,745,000 | 47,475,000 | △29,730,000 | △62.62  |
| 収入済額          | 17,745,000 | 47,475,000 | △29,730,000 | △62.62  |
| 予算現額と収入済額との比較 | △9,255,000 | 41,475,000 | △50,730,000 | —       |
| 収入率           | 対予算現額      | 65.72      | 791.25      | △725.53 |
|               | 対調定額       | 100.00     | 100.00      | 0.00    |

第 6 款 地方消費税交付金

本年度の収入済額は1,137,398,000円で、歳入総額に占める構成比率は 3.8%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |         |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------|
|               |               |               | 差引増減          | 増減率     |
| 予 算 現 額       | 1,122,000,000 | 1,207,038,000 | △ 85,038,000  | △ 7.05  |
| 調 定 額         | 1,137,398,000 | 1,274,479,000 | △ 137,081,000 | △ 10.76 |
| 収 入 済 額       | 1,137,398,000 | 1,274,479,000 | △ 137,081,000 | △ 10.76 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 15,398,000    | 67,441,000    | △ 52,043,000  | —       |
| 収 入 率         | 対予算現額         | 101.37        | 105.59        | △ 4.22  |
|               | 対調定額          | 100.00        | 100.00        | 0.00    |

第 7 款 自動車取得税交付金

本年度の収入済額は 45,201,000円で、歳入総額に占める構成比率は 0.2%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度     | 平成27年度     | 前年度対比       |         |
|---------------|------------|------------|-------------|---------|
|               |            |            | 差引増減        | 増減率     |
| 予 算 現 額       | 33,000,000 | 23,000,000 | 10,000,000  | 43.48   |
| 調 定 額         | 45,201,000 | 44,893,000 | 308,000     | 0.69    |
| 収 入 済 額       | 45,201,000 | 44,893,000 | 308,000     | 0.69    |
| 予算現額と収入済額との比較 | 12,201,000 | 21,893,000 | △ 9,692,000 | —       |
| 収 入 率         | 対予算現額      | 136.97     | 195.19      | △ 58.21 |
|               | 対調定額       | 100.00     | 100.00      | 0.00    |

第 8 款 地方特例交付金

本年度の収入済額は 24,328,000円で、歳入総額に占める構成比率は 0.1%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度     | 平成27年度     | 前年度対比     |      |
|---------------|------------|------------|-----------|------|
|               |            |            | 差引増減      | 増減率  |
| 予 算 現 額       | 24,328,000 | 22,898,000 | 1,430,000 | 6.25 |
| 調 定 額         | 24,328,000 | 22,898,000 | 1,430,000 | 6.25 |
| 収 入 済 額       | 24,328,000 | 22,898,000 | 1,430,000 | 6.25 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 0          | 0          | 0         | —    |
| 収 入 率         | 対予算現額      | 100.00     | 100.00    | 0.00 |
|               | 対調定額       | 100.00     | 100.00    | 0.00 |

第 9 款 地方交付税

本年度の収入済額は 5,965,450,000円で、歳入総額に占める構成比率は 20.2%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |        |
|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
|               |               |               | 差引増減          | 増減率    |
| 予 算 現 額       | 5,919,712,000 | 6,005,752,000 | △ 86,040,000  | △ 1.43 |
| 調 定 額         | 5,965,450,000 | 6,117,700,000 | △ 152,250,000 | △ 2.49 |
| 収 入 済 額       | 5,965,450,000 | 6,117,700,000 | △ 152,250,000 | △ 2.49 |
| 予算現額と収入済額との比較 | 45,738,000    | 111,948,000   | △ 66,210,000  | —      |
| 収 入 率         | 対予算現額         | 100.77        | 101.86        | △ 0.10 |
|               | 対調定額          | 100.00        | 100.00        | 0.00   |

第 10 款 交通安全対策特別交付金

本年度の収入済額は 10,376,000円、歳入総額に占める構成比率は 0.0%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度      | 前年度対比     |        |   |
|---------------|-------------|-------------|-----------|--------|---|
|               |             |             | 差引増減      | 増減率    |   |
| 予 算 現 額       | 12,000,000  | 12,000,000  | 0         | —      |   |
| 調 定 額         | 10,376,000  | 10,963,000  | △ 587,000 | △ 5.35 |   |
| 収 入 済 額       | 10,376,000  | 10,963,000  | △ 587,000 | △ 5.35 |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 1,624,000 | △ 1,037,000 | △ 587,000 | —      |   |
| 収 入 率         | 対予算現額       | 86.47       | 91.36     | △ 4.89 | — |
|               | 対調定額        | 100.00      | 100.00    | 0.00   | — |

第 11 款 分担金及び負担金

本年度の収入済額は 273,796,075円、歳入総額に占める構成比率は 0.9%である。

収入未済額は、保育所保護者負担金等で前年度と比較して 299,800円(2.74%)の減である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度       | 前年度対比        |        |   |
|---------------|-------------|--------------|--------------|--------|---|
|               |             |              | 差引増減         | 増減率    |   |
| 予 算 現 額       | 277,981,000 | 302,525,000  | △ 24,544,000 | △ 8.11 |   |
| 調 定 額         | 284,427,775 | 299,888,587  | △ 15,460,812 | △ 5.16 |   |
| 収 入 済 額       | 273,796,075 | 288,957,087  | △ 15,161,012 | △ 5.25 |   |
| 収入未済額         | 10,631,700  | 10,931,500   | △ 299,800    | △ 2.74 |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 4,184,925 | △ 13,567,913 | 9,382,988    | —      |   |
| 収 入 率         | 対予算現額       | 98.49        | 95.52        | 2.98   | — |
|               | 対調定額        | 96.26        | 96.35        | △ 0.09 | — |

第 12 款 使用料及び手数料

本年度の収入済額は 420,524,961円、歳入総額に占める構成比率は 1.4%である。

収入未済額の主なものは、住宅使用料 135,838,705円、清掃手数料 1,569,912円である。

利用者負担の公平を期する観点からも、未収金の発生防止及び早期回収により一層取り組まれない。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度      | 前年度対比        |        |   |
|---------------|-------------|-------------|--------------|--------|---|
|               |             |             | 差引増減         | 増減率    |   |
| 予 算 現 額       | 415,837,000 | 427,849,000 | △ 12,012,000 | △ 2.81 |   |
| 調 定 額         | 558,504,938 | 553,648,316 | 4,856,622    | 0.88   |   |
| 収 入 済 額       | 420,524,961 | 419,584,784 | 940,177      | 0.22   |   |
| 収入未済額         | 137,979,977 | 134,063,532 | 3,916,445    | 2.92   |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | 4,687,961   | △ 8,264,216 | 12,952,177   | —      |   |
| 収 入 率         | 対予算現額       | 101.13      | 98.07        | 3.06   | — |
|               | 対調定額        | 75.29       | 75.79        | 1.62   | — |

第 13 款 国庫支出金

本年度の収入済額は 3,351,322,231円、歳入総額に占める構成比率は 11.3%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |       |   |
|---------------|---------------|---------------|---------------|-------|---|
|               |               |               | 差引増減          | 増減率   |   |
| 予 算 現 額       | 3,987,089,000 | 3,421,806,000 | 565,283,000   | 16.52 |   |
| 調 定 額         | 3,351,322,231 | 2,889,892,484 | 461,429,747   | 15.97 |   |
| 収 入 済 額       | 3,351,322,231 | 2,889,892,484 | 461,429,747   | 15.97 |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 635,766,769 | △ 531,913,516 | △ 103,853,253 | —     |   |
| 収 入 率         | 対予算現額         | 84.05         | 84.46         | 6.53  | — |
|               | 対調定額          | 100.00        | 100.00        | 0.00  | — |

#### 第 14 款 県 支 出 金

本年度の収入済額は 1,661,163,459円 で、歳入総額に占める構成比率は 5.6%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |        |
|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
|               |               |               | 差引増減          | 増減率    |
| 予 算 現 額       | 1,876,165,000 | 1,963,848,000 | △ 87,683,000  | △ 4.46 |
| 調 定 額         | 1,661,163,459 | 1,790,870,065 | △ 129,706,606 | △ 7.24 |
| 収 入 済 額       | 1,661,163,459 | 1,790,870,065 | △ 129,706,606 | △ 7.24 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 215,001,541 | △ 172,977,935 | △ 42,023,606  | —      |
| 収 入 率         | 対予算現額         | 88.54         | 91.19         | △ 2.65 |
|               | 対調定額          | 100.00        | 100.00        | 0.00   |

#### 第 15 款 財 産 収 入

本年度の収入済額は 195,322,679円 で、歳入総額に占める構成比率は 0.7%である。

収入未済は、土地建物貸付収入である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度       | 平成27年度     | 前年度対比        |        |
|---------------|--------------|------------|--------------|--------|
|               |              |            | 差引増減         | 増減率    |
| 予 算 現 額       | 207,596,000  | 70,393,000 | 137,203,000  | 194.91 |
| 調 定 額         | 195,489,861  | 74,243,212 | 121,246,649  | 163.31 |
| 収 入 済 額       | 195,322,679  | 74,190,871 | 121,131,808  | 163.27 |
| 収入未済額         | 167,182      | 52,341     | 114,841      | 219.41 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 12,273,321 | 3,797,871  | △ 16,071,192 | —      |
| 収 入 率         | 対予算現額        | 94.09      | 105.40       | 7.38   |
|               | 対調定額         | 99.91      | 99.93        | △ 0.02 |

#### 第 16 款 寄 附 金

主なものは、がんばれ観音寺応援寄附金 49,695,000円、文化振興基金造成事業費寄附金 3,000,000円等で、歳入総額に占める構成比率は 0.2%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度     | 前年度対比       |        |
|---------------|-------------|------------|-------------|--------|
|               |             |            | 差引増減        | 増減率    |
| 予 算 現 額       | 60,051,000  | 15,851,000 | 44,200,000  | 278.85 |
| 調 定 額         | 57,845,000  | 16,026,090 | 41,818,910  | 260.94 |
| 収 入 済 額       | 57,845,000  | 16,026,090 | 41,818,910  | 260.94 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 2,206,000 | 175,090    | △ 2,381,090 | —      |
| 収 入 率         | 対予算現額       | 96.33      | 101.10      | △ 4.77 |
|               | 対調定額        | 100.00     | 100.00      | 0.00   |

#### 第 17 款 繰 入 金

本年度の収入済額は 1,137,703,062円 で、歳入総額に占める構成比率は 3.9%である。

内訳は、財政調整基金繰入金 400,000,000円、文化振興基金繰入金 350,000,000円、合併振興基金繰入金 346,900,000円である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比       |        |
|---------------|---------------|---------------|-------------|--------|
|               |               |               | 差引増減        | 増減率    |
| 予 算 現 額       | 1,900,984,000 | 1,152,440,000 | 748,544,000 | 64.95  |
| 調 定 額         | 1,137,703,062 | 254,564,053   | 883,139,009 | 346.92 |
| 収 入 済 額       | 1,137,703,062 | 254,564,053   | 883,139,009 | 346.92 |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 763,280,938 | △ 897,875,947 | 134,595,009 | —      |
| 収 入 率         | 対予算現額         | 59.85         | 22.09       | 37.76  |
|               | 対調定額          | 100.00        | 100.00      | 0.00   |

第 18 款 繰越金

本年度の収入済額は 423,216,021円、歳入総額に占める構成比率は 1.4%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度      | 前年度対比         |         |   |
|---------------|-------------|-------------|---------------|---------|---|
|               |             |             | 差引増減          | 増減率     |   |
| 予 算 現 額       | 423,217,000 | 660,073,000 | △ 236,856,000 | △ 35.88 |   |
| 調 定 額         | 423,216,021 | 660,072,642 | △ 236,856,621 | △ 35.88 |   |
| 収 入 済 額       | 423,216,021 | 660,072,642 | △ 236,856,621 | △ 35.88 |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 979       | △ 358       | △ 621         | —       |   |
| 収 入 率         | 対予算現額       | 100.00      | 100.00        | 0.00    | — |
|               | 対調定額        | 100.00      | 100.00        | 0.00    | — |

第 19 款 諸収入

本年度の収入済額は 772,257,779円、歳入総額に占める構成比率は 2.6%である。

収入未済額の主なものは、住宅新築資金等貸付金元利収入 189,226,052円、災害援護資金貸付金元利収入 786,399円、民生費雑入 4,047,190円等である。

不納欠損額 5,757,869円は、民生費雑入である。収入未済額については、前年度より 1.60%減少している。未収金発生防止及び早期回収に鋭意努力されたい。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度      | 平成27年度      | 前年度対比       |        |   |
|---------------|-------------|-------------|-------------|--------|---|
|               |             |             | 差引増減        | 増減率    |   |
| 予 算 現 額       | 731,828,000 | 672,949,000 | 58,879,000  | 8.75   |   |
| 調 定 額         | 972,074,970 | 870,425,087 | 101,649,883 | 11.68  |   |
| 収 入 済 額       | 772,257,779 | 673,205,376 | 99,052,403  | 14.71  |   |
| 不 納 欠 損 額     | 5,757,869   | 0           | 5,757,869   | 皆増     |   |
| 収 入 未 済 額     | 194,059,322 | 197,219,711 | △ 3,160,389 | △ 1.60 |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | 40,429,779  | 256,376     | 40,173,403  | —      |   |
| 収 入 率         | 対予算現額       | 105.52      | 100.04      | 5.49   | — |
|               | 対調定額        | 79.44       | 77.34       | 2.10   | — |

第 20 款 市 債

本年度の収入済額は 5,192,200,000円、歳入総額に占める構成比率は 17.6%である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |       |   |
|---------------|---------------|---------------|---------------|-------|---|
|               |               |               | 差引増減          | 増減率   |   |
| 予 算 現 額       | 6,005,500,000 | 4,447,900,000 | 1,557,600,000 | 35.02 |   |
| 調 定 額         | 5,192,200,000 | 3,774,700,000 | 1,417,500,000 | 37.55 |   |
| 収 入 済 額       | 5,192,200,000 | 3,774,700,000 | 1,417,500,000 | 37.55 |   |
| 予算現額と収入済額との比較 | △ 813,300,000 | △ 673,200,000 | △ 140,100,000 | —     |   |
| 収 入 率         | 対予算現額         | 86.46         | 84.86         | 1.59  | — |
|               | 対調定額          | 100.00        | 100.00        | 0.00  | — |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 31,772,167,000円、支出済額 28,783,271,492円、翌年度繰越額 1,036,873,000円、不用額 1,952,022,508円である。

支出済額は、前年度に比べ 2,390,390,956円(9.06%)増加している。予算現額に対する執行率は90.59%で、前年度の90.88%に比べ0.29ポイント減少している。

支出済額のうち民生費が8,551,935,596円で全体の29.7%を占め、前年度より45,011,738円(0.53%)増加し、依然高い比率である。次に、教育費は7,513,121,440円で全体の26.1%を占め、市民会館建設事業等により、前年度の3,363,056,901円(81.04%)の増加である。総務費については、前年度に比べ373,181,682円(11.95%)減少している。

性質別状況について、義務的経費は前年度に比べると1.74%減少で、内訳は扶助費が10.16%増加、人件費が16.15%、公債費が0.1%減少している。

投資的経費は、普通建設事業費が前年度に比べると63.91%増加した。

その他の経費は前年度に比べると1.88%減少で、その内訳は維持補修費が20.15%、積立金が4.72%、補助費等0.85%増加し、物件費4.63%、繰出金2.13%がそれぞれ減少した。

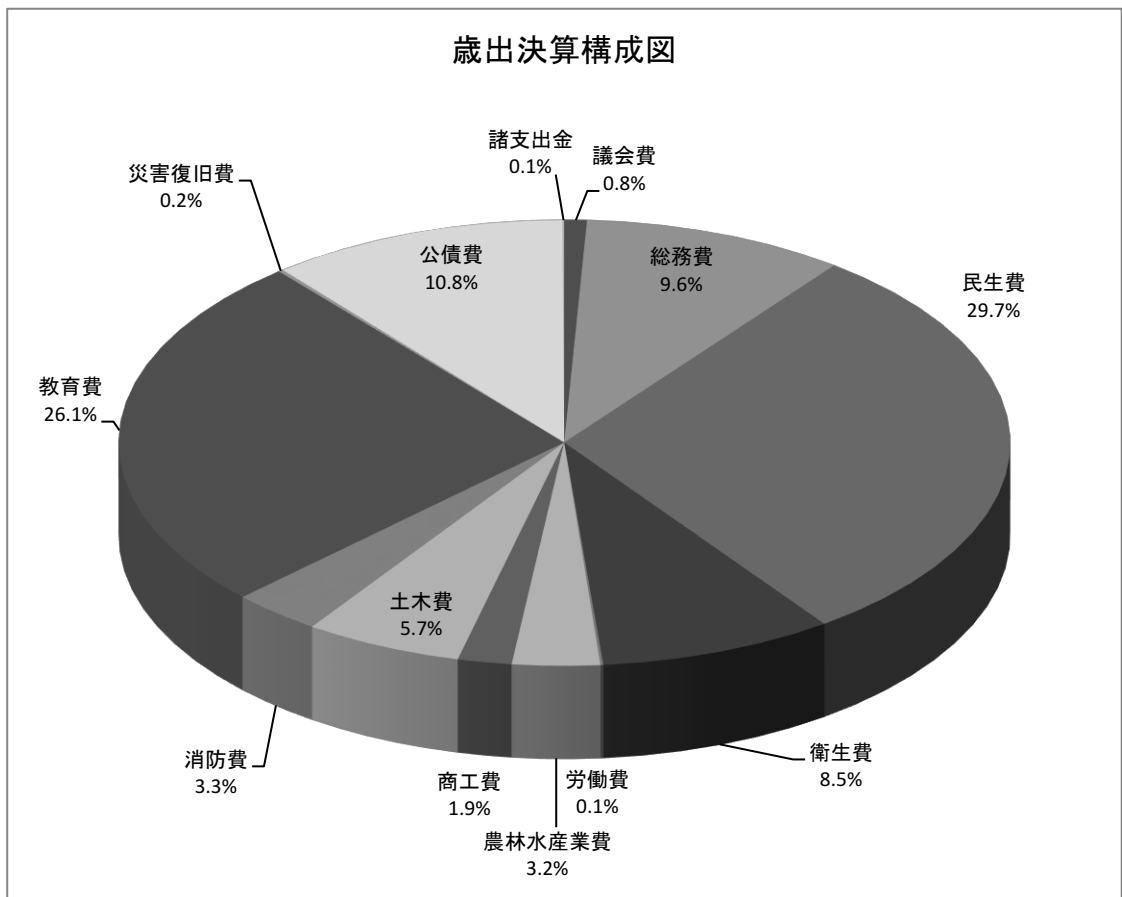
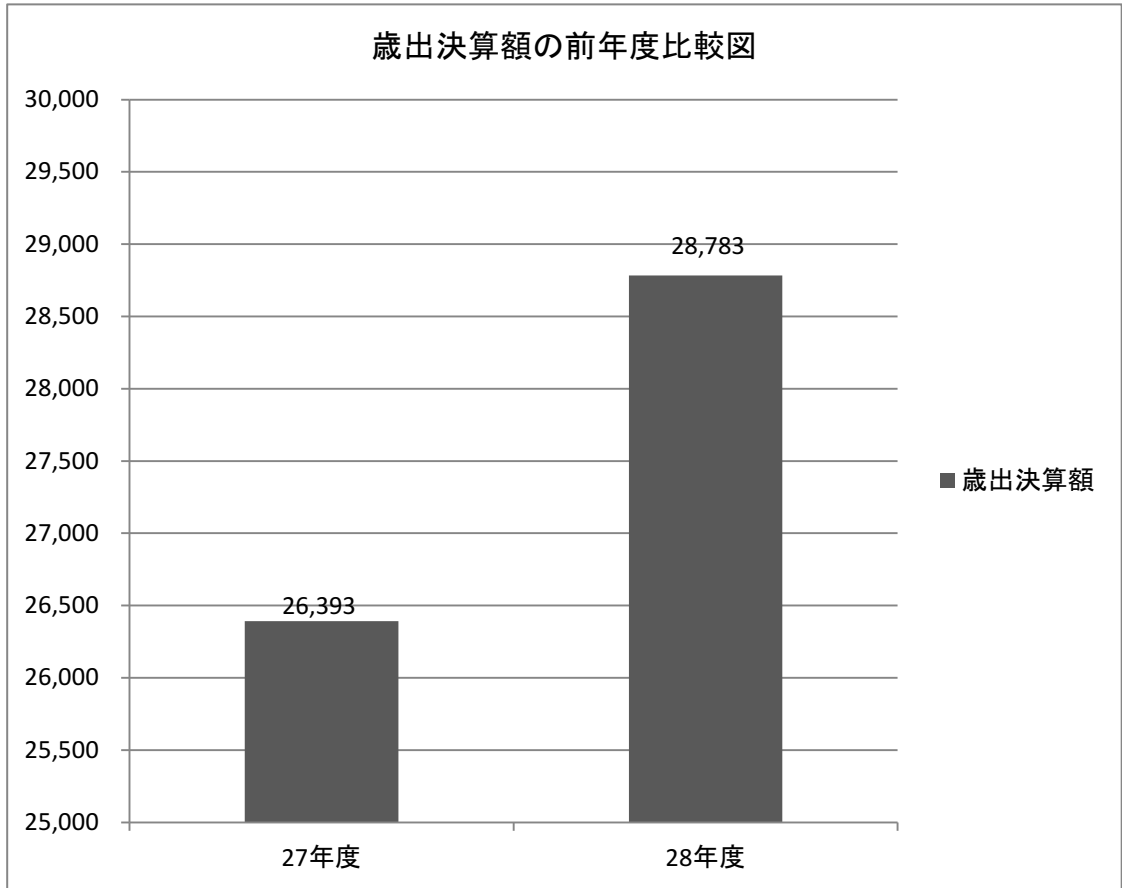
支出全体の構成比率は、義務的経費が38.6%、投資的経費が25.0%であり、その他の経費は36.4%である。

款別支出済額前年度比較表

(単位:円、%)

| 区 分        | 平成 28 年度       |       | 平成 27 年度       |       | 増 減 額         | 増減率     |
|------------|----------------|-------|----------------|-------|---------------|---------|
|            | 決 算 額          | 構成比率  | 決 算 額          | 構成比率  |               |         |
| 1 議 会 費    | 235,326,350    | 0.8   | 261,611,131    | 1.0   | △ 26,284,781  | △ 10.05 |
| 2 総 務 費    | 2,750,607,895  | 9.6   | 3,123,789,577  | 11.9  | △ 373,181,682 | △ 11.95 |
| 3 民 生 費    | 8,551,935,596  | 29.7  | 8,506,923,858  | 32.2  | 45,011,738    | 0.53    |
| 4 衛 生 費    | 2,450,763,769  | 8.5   | 2,522,061,672  | 9.6   | △ 71,297,903  | △ 2.83  |
| 5 労 働 費    | 30,000,000     | 0.1   | 30,000,000     | 0.1   | 0             | —       |
| 6 農林水産業費   | 914,499,552    | 3.2   | 946,745,554    | 3.6   | △ 32,246,002  | △ 3.41  |
| 7 商 工 費    | 562,342,274    | 1.9   | 636,418,243    | 2.4   | △ 74,075,969  | △ 11.64 |
| 8 土 木 費    | 1,648,156,921  | 5.7   | 1,854,754,237  | 7.0   | △ 206,597,316 | △ 11.14 |
| 9 消 防 費    | 939,213,679    | 3.3   | 1,161,919,116  | 4.4   | △ 222,705,437 | △ 19.17 |
| 10 教 育 費   | 7,513,121,440  | 26.1  | 4,150,064,539  | 15.7  | 3,363,056,901 | 81.04   |
| 11 災害復旧費   | 49,989,680     | 0.2   | 49,675,650     | 0.2   | 314,030       | 0.63    |
| 12 公 債 費   | 3,118,470,414  | 10.8  | 3,121,684,959  | 11.8  | △ 3,214,545   | △ 0.10  |
| 13 諸 支 出 金 | 18,843,922     | 0.1   | 27,232,000     | 0.1   | △ 8,388,078   | △ 30.80 |
| 合 計        | 28,783,271,492 | 100.0 | 26,392,880,536 | 100.0 | 2,390,390,956 | 9.06    |

(単位 百万円)



一般会計歳出決算の性質別状況

(単位:千円、%)

| 区 分    |            | 平成 28 年度   |            | 平成 27 年度   |           | 増 減 額     | 増減率     |
|--------|------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|---------|
|        |            | 決 算 額      | 構成比率       | 決 算 額      | 構成比率      |           |         |
| 義務的経費  | 人 件 費      | 3,268,536  | 11.4       | 3,898,262  | 14.8      | △ 629,726 | △ 16.15 |
|        | 扶 助 費      | 4,732,128  | 16.4       | 4,295,624  | 16.3      | 436,504   | 10.16   |
|        | 公 債 費      | 3,118,471  | 10.8       | 3,121,685  | 11.8      | △ 3,214   | △ 0.10  |
|        | 小 計        | 11,119,135 | 38.6       | 11,315,571 | 42.9      | △ 196,436 | △ 1.74  |
| 投資的経費  | 普通建設事業費    | 7,148,740  | 24.8       | 4,361,394  | 16.5      | 2,787,346 | 63.91   |
|        | 災害復旧事業費    | 49,990     | 0.2        | 49,676     | 0.2       | 314       | 0.63    |
|        | 小 計        | 7,198,730  | 25.0       | 4,411,070  | 16.7      | 2,787,660 | 63.20   |
| その他の経費 | 物 件 費      | 3,633,581  | 12.6       | 3,810,146  | 14.4      | △ 176,565 | △ 4.63  |
|        | 維持補修費      | 247,658    | 0.9        | 206,118    | 0.8       | 41,540    | 20.15   |
|        | 補助費等       | 2,749,110  | 9.6        | 2,726,021  | 10.3      | 23,089    | 0.85    |
|        | 積 立 金      | 274,886    | 0.9        | 262,490    | 1.0       | 12,396    | 4.72    |
|        | 投資及び出資金    | 0          | 0.0        | 0          | 0.0       | 0         | —       |
|        | 貸 付 金      | 280,500    | 1.0        | 310,500    | 1.2       | △ 30,000  | △ 9.66  |
|        | 繰 出 金      | 3,279,671  | 11.4       | 3,350,965  | 12.7      | △ 71,294  | △ 2.13  |
|        | 小 計        | 10,465,406 | 36.4       | 10,666,240 | 40.4      | △ 200,834 | △ 1.88  |
| 合 計    | 28,783,271 | 100.0      | 26,392,881 | 100.0      | 2,390,390 | 9.06      |         |



各款別の歳出状況については、次のとおりである。

### 第 1 款 議 会 費

議会費の支出済額は 235,326,350円で、予算の執行率は 97.69%であり、歳出総額に占める構成比率は 0.8%となっている。

議会費の主な支出済額は、報酬等の人件費であり、その他は議員活動等の必要経費である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度      | 平成27年度      | 前 年 度 対 比    |         |
|---------|-------------|-------------|--------------|---------|
|         |             |             | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 240,881,000 | 265,880,000 | △ 24,999,000 | △ 9.40  |
| 支 出 済 額 | 235,326,350 | 261,611,131 | △ 26,284,781 | △ 10.05 |
| 翌年度繰越額  | 0           | 0           | 0            | —       |
| 不 用 額   | 5,554,650   | 4,268,869   | 1,285,781    | 30.12   |
| 執 行 率   | 97.69       | 98.39       | △ 0.70       | —       |

### 第 2 款 総 務 費

総務費の支出済額は 2,750,607,895円で、予算執行率は 92.17%であり、歳出総額に占める構成比率は 9.6%である。

総務費の主な事業の支出済額は、総務管理費では、人件費などに要する経常経費のほか、公金決済サービス導入事業 16,075,314円、番号システム運営管理費 107,685,720円、のりあいバス運行事業 46,899,755円、空き家対策事業 16,208,416円、新庁舎建設事業 171,434,880円、アニメコンテンツ活動地域活性化事業 19,130,807円、基金積立金 264,903,973円が主なものである。

基金積立金の主なものは、財政調整基金積立金 5,960,023円、施設等整備基金費積立金 200,039,055円、がんばれ観音寺応援基金積立金 49,716,235円等である。

選挙費では、参議院議員選挙費 25,915,853円が主なものである。

翌年度繰越額の主なものは、地籍調査費の委託料 10,620,000円、戸籍住民基本台帳費の負担金、補助及び交付金 4,777,000円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比     |         |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------|
|         |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 2,984,274,000 | 3,501,918,000 | △ 517,644,000 | △ 14.78 |
| 支 出 済 額 | 2,750,607,895 | 3,123,789,577 | △ 373,181,682 | △ 11.95 |
| 翌年度繰越額  | 15,397,000    | 187,573,000   | △ 172,176,000 | △ 91.79 |
| 不 用 額   | 218,269,105   | 190,555,423   | 27,713,682    | 14.54   |
| 執 行 率   | 92.17         | 89.20         | 2.97          | —       |

### 第 3 款 民生費

民生費の支出済額は 8,551,935,596円で、予算の執行率は 90.87%であり、歳出総額に占める構成比率は 29.7%となっている。

民生費の主な事業の支出済額は、障害者自立支援給付費事業 699,497,740円、後期高齢者医療費負担金 830,500,000円、児童手当事業 951,695,641円、法人保育所運営補助事業 843,835,186円、生活保護扶助費 411,468,901円、国民健康保険事業特別会計繰出金 790,000,000円、後期高齢者医療事業特別会計繰出金 268,314,903円、介護保険事業特別会計繰出金 794,598,367円、保育所運営事業 323,402,206円、臨時福祉給付金給付事業 269,068,734円等である。

翌年度繰越額は、臨時福祉給付金給付費 225,693,000円、児童福祉総務費 30,280,000円である

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比       |       |
|---------|---------------|---------------|-------------|-------|
|         |               |               | 差 引 増 減     | 増 減 率 |
| 予 算 現 額 | 9,411,224,000 | 9,256,371,000 | 154,853,000 | 1.67  |
| 支 出 済 額 | 8,551,935,596 | 8,506,923,858 | 45,011,738  | 0.53  |
| 翌年度繰越額  | 255,973,000   | 205,689,000   | 50,284,000  | 24.45 |
| 不 用 額   | 603,315,404   | 543,758,142   | 59,557,262  | 10.95 |
| 執 行 率   | 90.87         | 91.90         | △ 1.03      | —     |

### 第 4 款 衛生費

衛生費の支出済額は 2,450,763,769円で、予算の執行率は 91.74%であり、歳出総額に占める構成比率は 8.5%となっている。

衛生費の主な事業の支出済額は、三豊総合病院企業団負担金 632,489,000円、予防接種事業 159,434,451円、がん検診事業 55,925,565円、一般廃棄物処理委託事業 319,706,589円、浄化槽設置整備事業 83,667,883円、し尿処理施設維持管理費 178,224,059円、塵芥処理施設設備改修事業 29,126,520円等である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |        |
|---------|---------------|---------------|---------------|--------|
|         |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率  |
| 予 算 現 額 | 2,671,282,000 | 2,783,336,000 | △ 112,054,000 | △ 4.03 |
| 支 出 済 額 | 2,450,763,769 | 2,522,061,672 | △ 71,297,903  | △ 2.83 |
| 翌年度繰越額  | 0             | 29,680,000    | △ 29,680,000  | 皆減     |
| 不 用 額   | 220,518,231   | 231,594,328   | △ 11,076,097  | △ 4.78 |
| 執 行 率   | 91.74         | 90.61         | 1.13          | —      |

### 第 5 款 労働費

労働費の支出済額は 30,000,000円で、予算の執行率は 100%であり、歳出総額に占める構成比率は 0.1%となっている。労働諸費 30,000,000円は、四国労働金庫貸付事業である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度     | 平成27年度     | 前年度対比   |       |
|---------|------------|------------|---------|-------|
|         |            |            | 差 引 増 減 | 増 減 率 |
| 予 算 現 額 | 30,000,000 | 30,000,000 | 0       | —     |
| 支 出 済 額 | 30,000,000 | 30,000,000 | 0       | —     |
| 翌年度繰越額  | 0          | 0          | 0       | —     |
| 不 用 額   | 0          | 0          | 0       | —     |
| 執 行 率   | 100.00     | 100.00     | 0.00    | —     |

#### 第 6 款 農 林 水 産 業 費

農林水産業費の支出済額は 914,499,552 円で、予算の執行率は 58.67% であり、歳出総額に占める構成比率は 3.2% となっている。

農林水産業費の主な事業の支出済額は、単独県費補助土地改良事業 70,093,500 円、県営地域ため池総合整備事業 20,011,809 円、多面的機能支払制度事業 167,548,542 円、常磐地区排水対策事業 37,845,988 円、漁港改良事業 24,646,200 円、伊吹地域漁港整備事業 131,609,840 円、農業集落排水事業特別会計繰出金 31,000,000 円等である。

翌年度繰越額は、農地費 159,935,000 円、漁港管理費 13,541,000 円、漁港建設費 384,757,000 円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比        |         |
|---------|---------------|---------------|--------------|---------|
|         |               |               | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 1,558,809,000 | 1,254,044,000 | 304,765,000  | 24.30   |
| 支 出 済 額 | 914,499,552   | 946,745,554   | △ 32,246,002 | △ 3.41  |
| 翌年度繰越額  | 558,233,000   | 154,850,000   | 403,383,000  | 260.50  |
| 不 用 額   | 86,076,448    | 152,448,446   | △ 66,371,998 | △ 43.54 |
| 執 行 率   | 58.67         | 75.50         | 10.69        | —       |

#### 第 7 款 商 工 費

商工費の支出済額は 562,342,274 円で、予算の執行率は 95.71% であり、歳出総額に占める構成比率は 1.9% となっている。

商工費の主な事業の支出済額は、中小企業融資預託事業 100,000,000 円、勤労者等住宅建設資金融資預託事業 130,000,000 円、観音寺市元気地域商品券等発行補助事業 16,000,000 円、瀬戸内国際芸術祭開催事業 28,569,240 円等である。

翌年度繰越額は、0円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度      | 平成27年度      | 前年度対比        |         |
|---------|-------------|-------------|--------------|---------|
|         |             |             | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 587,525,000 | 657,041,000 | △ 69,516,000 | △ 10.58 |
| 支 出 済 額 | 562,342,274 | 636,418,243 | △ 74,075,969 | △ 11.64 |
| 翌年度繰越額  | 0           | 0           | 0            | —       |
| 不 用 額   | 25,182,726  | 20,622,757  | 4,559,969    | 22.11   |
| 執 行 率   | 95.71       | 96.86       | △ 1.15       | —       |

#### 第 8 款 土 木 費

土木費の支出済額は 1,648,156,921 円で、予算の執行率は 92.61% であり、歳出総額に占める構成比率は 5.7% となっている。

土木費の主な事業の支出済額は、公共下水道事業特別会計繰出金 550,000,000 円、市道維持補修事業 84,356,243 円、津波高潮対策事業 14,632,380 円、市道舗装新設事業 66,746,520 円、道路改築事業(社会資本) 104,251,392 円、市道高架橋部落橋防止対策事業 33,041,520 円、橋りょう補修・更新事業 39,388,080 円等である。

翌年度繰越額は、道路新設改良費 12,756,000 円、港湾建設費 37,202,000 円、街路事業費 5,639,000 円、都市計画総務費 2,000,000 円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |         |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------|
|         |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 1,779,765,000 | 2,053,575,000 | △ 273,810,000 | △ 13.33 |
| 支 出 済 額 | 1,648,156,921 | 1,854,754,237 | △ 206,597,316 | △ 11.14 |
| 翌年度繰越額  | 57,597,000    | 85,335,000    | △ 27,738,000  | △ 32.50 |
| 不 用 額   | 74,011,079    | 113,485,763   | △ 39,474,684  | △ 34.78 |
| 執 行 率   | 92.61         | 90.32         | 2.29          | —       |

## 第 9 款 消 防 費

消防費の支出済額は 939,213,679円で、予算の執行率は 95.21%であり、歳出総額に占める構成比率は 3.3%となっている。

消防費の主な事業の支出済額は、三観広域負担金(常備消防) 648,951,248円、非常備消防費 84,371,049円、消防ポンプ車整備事業 19,854,072円、消防屯所建設事業 44,658,965円、伊吹島ヘリポート建設事業 46,583,687円、防災行政無線維持管理費 18,568,002円等である。

翌年度繰越額は、0円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度      | 平成27年度        | 前年度対比         |         |
|---------|-------------|---------------|---------------|---------|
|         |             |               | 差 引 増 減       | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 986,497,000 | 1,259,551,000 | △ 273,054,000 | △ 21.68 |
| 支 出 済 額 | 939,213,679 | 1,161,919,116 | △ 222,705,437 | △ 19.17 |
| 翌年度繰越額  | 0           | 54,756,000    | △ 54,756,000  | 皆減      |
| 不 用 額   | 47,283,321  | 42,875,884    | 4,407,437     | 10.28   |
| 執 行 率   | 95.21       | 92.25         | 2.96          | —       |

## 第 10 款 教 育 費

教育費の支出済額は 7,513,121,440円で、予算の執行率は 90.97%であり、歳出総額に占める構成比率は 26.1%となっている。

教育費の主な事業の支出済額は、小学校施設大規模改造事業 116,666,460円、小学校施設防災機能強化事業 75,297,600円、中学校施設防災機能強化事業 20,532,960円、南部地区幼稚園建設事業 154,405,310円、新市民会館建設事業 4,704,988,172円、観音寺市民会館準備費 34,737,965円、運動公園施設設備改修事業 252,581,942円等である。

翌年度繰越額は、小学校費の学校管理費 140,000,000円、保健体育費の体育施設費 8,473,000円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前年度対比         |         |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------|
|         |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 8,259,313,000 | 4,642,252,000 | 3,617,061,000 | 77.92   |
| 支 出 済 額 | 7,513,121,440 | 4,150,064,539 | 3,363,056,901 | 81.04   |
| 翌年度繰越額  | 148,473,000   | 248,795,000   | △ 100,322,000 | △ 40.32 |
| 不 用 額   | 597,718,560   | 243,392,461   | 354,326,099   | 145.58  |
| 執 行 率   | 90.97         | 89.40         | 1.57          | —       |

第 11 款 災 害 復 旧 費

災害復旧費の支出済額は 49,989,680円で、予算の執行率は 91.22%であり、歳出総額に占める構成比率は 0.2%となっている。

翌年度繰越額は、農林水産施設災害復旧費の漁港災害復旧費 1,200,000円である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度     | 平成27年度      | 前 年 度 対 比    |         |
|---------|------------|-------------|--------------|---------|
|         |            |             | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 54,801,000 | 112,183,000 | △ 57,382,000 | △ 51.15 |
| 支 出 済 額 | 49,989,680 | 49,675,650  | 314,030      | 0.63    |
| 翌年度繰越額  | 1,200,000  | 53,595,000  | △ 52,395,000 | △ 97.76 |
| 不 用 額   | 3,611,320  | 8,912,350   | △ 5,301,030  | △ 59.48 |
| 執 行 率   | 91.22      | 44.28       | 46.94        | —       |

第 12 款 公 債 費

公債費の支出済額は 3,118,470,414円で、予算の執行率は 98.90%であり、歳出総額に占める構成比率は 10.8%となっている。

支出済額は、市債の元金償還金及び利子である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比    |         |
|---------|---------------|---------------|--------------|---------|
|         |               |               | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 3,153,277,000 | 3,163,357,000 | △ 10,080,000 | △ 0.32  |
| 支 出 済 額 | 3,118,470,414 | 3,121,684,959 | △ 3,214,545  | △ 0.10  |
| 翌年度繰越額  | 0             | 0             | 0            | —       |
| 不 用 額   | 34,806,586    | 41,672,041    | △ 6,865,455  | △ 16.47 |
| 執 行 率   | 98.90         | 98.68         | 0.22         | —       |

第 13 款 諸 支 出 金

諸支出金の支出済額は 18,843,922円で、予算の執行率は 75.09%であり、歳出総額に占める構成比率は 0.1%となっている。

支出済額は、航路事業特別会計繰出金である。

(単位:円、%)

| 区 分     | 平成28年度     | 平成27年度     | 前 年 度 対 比   |         |
|---------|------------|------------|-------------|---------|
|         |            |            | 差 引 増 減     | 増 減 率   |
| 予 算 現 額 | 25,096,000 | 27,232,000 | △ 2,136,000 | △ 7.84  |
| 支 出 済 額 | 18,843,922 | 27,232,000 | △ 8,388,078 | △ 30.80 |
| 翌年度繰越額  | 0          | 0          | 0           | —       |
| 不 用 額   | 6,252,078  | 0          | 6,252,078   | 皆増      |
| 執 行 率   | 75.09      | 100.00     | △ 24.91     | —       |

#### 第 14 款 予 備 費

予備費は、当初予算額 30,000,000円に 36,092,000円の補正を行い、他科目への充用が 36,669,000円で、充用後の予算現額 29,423,000円は全額不用額となっている。

なお、予備費の充用状況は、次のとおりである。

(充用先)

(単位:円)

| 款     | 項         | 目             | 金 額        |
|-------|-----------|---------------|------------|
| 議 会 費 | 議 会 費     | 議 会 費         | 525,000    |
| 総 務 費 | 総 務 管 理 費 | 一 般 管 理 費     | 20,457,000 |
|       |           | 公 平 委 員 会 費   | 71,000     |
|       |           | 地 方 振 興 費     | 450,000    |
|       | 徴 税 費     | 税 務 総 務 費     | 76,000     |
|       | 監 査 委 員 費 | 監 査 委 員 費     | 2,000      |
| 民 生 費 | 児 童 福 祉 費 | 児 童 福 祉 総 務 費 | 4,120,000  |
|       | 災 害 救 助 費 | 災 害 救 助 費     | 1,191,000  |
| 衛 生 費 | 清 掃 費     | 清 掃 総 務 費     | 4,128,000  |
| 商 工 費 | 商 工 費     | 観 光 費         | 904,000    |
| 土 木 費 | 土 木 管 理 費 | 土 木 総 務 費     | 900,000    |
|       | 都 市 計 画 費 | 下 水 道 整 備 費   | 845,000    |
| 教 育 費 | 保 健 体 育 費 | 保 健 体 育 総 務 費 | 3,000,000  |

特別会計

1 施設貸付事業特別会計

(1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 163,615,000円、調定額 161,737,943円、収入済額 161,737,943円、不納欠損額、収入未済額ともに皆無である。

収入済額の予算現額に対する収入率は 98.85%である。

収入済額の主なものは、事業収入の 141,122,453円であるが、前年度の 147,531,913円に比べ 6,409,460円(4.34%)の減少で、場外発売所貸付収入等である。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度      | 平成27年度      | 前 年 度 対 比    |         |   |
|------------------|-------------|-------------|--------------|---------|---|
|                  |             |             | 差 引 増 減      | 増 減 率   |   |
| 予算現額             | 163,615,000 | 185,000,000 | △ 21,385,000 | △ 11.56 |   |
| 調定額(A)           | 161,737,943 | 178,545,573 | △ 16,807,630 | △ 9.41  |   |
| 収入済額(B)          | 161,737,943 | 178,545,573 | △ 16,807,630 | △ 9.41  |   |
| 不納欠損額(C)         | 0           | 0           | 0            | —       |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 0           | 0           | 0            | —       |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 1,877,057 | △ 6,454,427 | 4,577,370    | —       |   |
| 収 入 率            | 対 予 算 現 額   | 98.85       | 96.51        | △ 2.34  | — |
|                  | 対 調 定 額     | 100.00      | 100.00       | 0.00    | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区 分     | 収 入 済 額     |             | 前 年 度 対 比    |         |
|----|---------|-------------|-------------|--------------|---------|
|    |         | 平成28年度      | 平成27年度      | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 1  | 事 業 収 入 | 141,122,453 | 147,531,913 | △ 6,409,460  | △ 4.34  |
| 2  | 繰 入 金   | 0           | 0           | 0            | —       |
| 3  | 繰 越 金   | 20,615,490  | 31,013,660  | △ 10,398,170 | △ 33.53 |
|    | 歳 入 合 計 | 161,737,943 | 178,545,573 | △ 16,807,630 | △ 9.41  |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 163,615,000円に対し、支出済額 145,667,608円、翌年度繰越額は皆無、不用額 17,947,392円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 89.03%の執行率である。

支出済額の内訳は、基金費 120,354,521円、事業費 25,313,087円である。

また、不用額の主なものは、事業費の総務管理費 5,741,913円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度      | 平成27年度      | 前 年 度 対 比    |         |
|-------------|-------------|-------------|--------------|---------|
|             |             |             | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額     | 163,615,000 | 185,000,000 | △ 21,385,000 | △ 11.56 |
| 支 出 済 額     | 145,667,608 | 157,930,083 | △ 12,262,475 | △ 7.76  |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0           | 0           | 0            | —       |
| 不 用 額       | 17,947,392  | 27,069,917  | △ 9,122,525  | △ 33.70 |
| 執 行 率       | 89.03       | 85.37       | 3.66         | —       |
| 歳入歳出差引額     | 16,070,335  | 20,615,490  | △ 4,545,155  | △ 22.05 |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 支 出 済 額     |             | 前 年 度 対 比    |         |
|----|---------|-------------|-------------|--------------|---------|
|    |         | 平成28年度      | 平成27年度      | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 1  | 事 業 費   | 25,313,087  | 37,462,889  | △ 12,149,802 | △ 32.43 |
| 3  | 基 金 費   | 120,354,521 | 120,467,194 | △ 112,673    | △ 0.09  |
| 6  | 予 備 費   | 0           | 0           | 0            | —       |
|    | 歳 出 合 計 | 145,667,608 | 157,930,083 | △ 12,262,475 | △ 7.76  |

(3) 決算収支

平成28年度施設貸付事業特別会計の決算収支については、歳入総額 161,737,943円、歳出総額 145,667,608円で、歳入歳出差引残額、実質収支額が 16,070,335円の黒字決算となっている。



## 2 国民健康保険事業特別会計

### (1) 歳 入

歳入決算状況は、予算現額 8,902,861,000円、調定額 9,134,358,208円、収入済額 8,669,234,435円、不納欠損額 34,507,617円、収入未済額 430,616,156円となっている。

収入済額 8,669,234,435円の予算現額に対する収入率は 97.38%となっている。

収入済額の主なものは、国庫支出金 1,611,758,858円と前期高齢者交付金 2,368,292,055円、国民健康保険税 1,374,192,390円等である。前年度に比べ国民健康保険税、療養給付費等交付金、前期高齢者交付金、共同事業交付金、繰入金等が減少し、諸収入が増加している。

国民健康保険税の不納欠損額は前年度に比べ、15,517,794円減少し 34,507,617円である。

収入未済額のうち 430,469,353円は国民健康保険税で、前年度の 428,438,360円に比べ 2,030,993円増加している。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比     |         |   |
|------------------|---------------|---------------|---------------|---------|---|
|                  |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率   |   |
| 予算現額             | 8,902,861,000 | 9,331,125,000 | △ 428,264,000 | △ 4.59  |   |
| 調定額(A)           | 9,134,358,208 | 9,689,336,463 | △ 554,978,255 | △ 5.73  |   |
| 収入済額(B)          | 8,669,234,435 | 9,210,586,415 | △ 541,351,980 | △ 5.88  |   |
| 不納欠損額(C)         | 34,507,617    | 50,025,411    | △ 15,517,794  | △ 31.02 |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 430,616,156   | 428,724,637   | 1,891,519     | 0.44    |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 233,626,565 | △ 120,538,585 | △ 113,087,980 | —       |   |
| 収<br>入<br>率      | 対 予 算 現 額     | 97.38         | 98.71         | △ 1.33  | — |
|                  | 対 調 定 額       | 94.91         | 95.06         | △ 0.15  | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分        | 収 入 済 額       |               | 前 年 度 対 比     |         |
|----|-----------|---------------|---------------|---------------|---------|
|    |           | 平成28年度        | 平成27年度        | 差 引 増 減       | 増 減 率   |
| 1  | 国民健康保険税   | 1,374,192,390 | 1,379,997,805 | △ 5,805,415   | △ 0.42  |
| 2  | 使用料及び手数料  | 245,800       | 273,400       | △ 27,600      | △ 10.10 |
| 3  | 国庫支出金     | 1,611,758,858 | 1,785,818,828 | △ 174,059,970 | △ 9.75  |
| 4  | 県支出金      | 359,289,873   | 394,715,451   | △ 35,425,578  | △ 8.97  |
| 5  | 療養給付費等交付金 | 296,626,541   | 367,041,637   | △ 70,415,096  | △ 19.18 |
| 6  | 前期高齢者交付金  | 2,368,292,055 | 2,434,594,698 | △ 66,302,643  | △ 2.72  |
| 7  | 共同事業交付金   | 1,844,191,081 | 1,968,950,632 | △ 124,759,551 | △ 6.34  |
| 8  | 財産収入      | 13,592        | 13,427        | 165           | 1.23    |
| 9  | 繰入金       | 790,000,000   | 850,000,000   | △ 60,000,000  | △ 7.06  |
| 10 | 繰越金       | 85,719        | 6,405,000     | △ 6,319,281   | △ 98.66 |
| 11 | 諸収入       | 24,538,526    | 22,775,537    | 1,762,989     | 7.74    |
|    | 歳入合計      | 8,669,234,435 | 9,210,586,415 | △ 541,351,980 | △ 5.88  |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 8,902,861,000円に対し、支出済額 8,662,344,119円、翌年度繰越額は皆無、不用額 240,516,881円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 97.30%の執行率である。

支出済額の主なものは、保険給付費のうち療養給付費が 4,693,408,233円、共同事業拠出金が 1,844,016,135円であるが、前年度より減少している。

また、不用額の主なものは、保険給付費のうち療養給付費が 145,193,767円、高額療養費が30,837,989円、保健事業費のうち保険事業費が 11,162,527円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比     |        |
|-------------|---------------|---------------|---------------|--------|
|             |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率  |
| 予 算 現 額     | 8,902,861,000 | 9,331,125,000 | △ 428,264,000 | △ 4.59 |
| 支 出 済 額     | 8,662,344,119 | 9,203,900,696 | △ 541,556,577 | △ 5.88 |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0             | 0             | 0             | 皆減     |
| 不 用 額       | 240,516,881   | 127,224,304   | 113,292,577   | 89.05  |
| 執 行 率       | 97.30         | 98.64         | △ 1.34        | —      |
| 歳入歳出差引額     | 6,890,316     | 6,685,719     | 204,597       | 3.06   |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分        | 支 出 済 額       |               | 前 年 度 対 比     |         |
|----|-----------|---------------|---------------|---------------|---------|
|    |           | 平成28年度        | 平成27年度        | 差 引 増 減       | 増 減 率   |
| 1  | 総 務 費     | 97,181,864    | 109,269,897   | △ 12,088,033  | △ 11.06 |
| 2  | 保 険 給 付 費 | 5,405,288,544 | 5,780,711,374 | △ 375,422,830 | △ 6.49  |
| 3  | 後期高齢者支援金等 | 804,606,034   | 839,966,847   | △ 35,360,813  | △ 4.21  |
| 4  | 前期高齢者納付金等 | 579,814       | 563,984       | 15,830        | 2.81    |
| 5  | 老人保健拠出金   | 28,314        | 36,036        | △ 7,722       | —       |
| 6  | 介 護 納 付 金 | 290,974,070   | 315,075,343   | △ 24,101,273  | △ 7.65  |
| 7  | 共同事業拠出金   | 1,844,016,135 | 1,942,329,011 | △ 98,312,876  | △ 5.06  |
| 8  | 保 健 事 業 費 | 112,599,546   | 111,406,278   | 1,193,268     | 1.07    |
| 9  | 基金積立金     | 13,592        | 13,427        | 165           | 1.23    |
| 10 | 公 債 費     | 0             | 0             | 0             | —       |
| 11 | 諸 支 出 金   | 87,056,206    | 32,962,989    | 54,093,217    | 164.10  |
| 12 | 繰 出 金     | 20,000,000    | 23,000,000    | △ 3,000,000   | △ 13.04 |
| 13 | 繰上充用金     | 0             | 48,565,510    | △ 48,565,510  | 皆減      |
| 14 | 予 備 費     | 0             | 0             | 0             | —       |
|    | 歳 出 合 計   | 8,662,344,119 | 9,203,900,696 | △ 541,556,577 | △ 5.88  |

(3) 決算収支

平成28年度国民健康保険事業特別会計の決算収支については、歳入総額 8,669,234,435円、歳出総額は 8,662,344,119円で、歳入歳出差引残高は 6,890,316円である。

本年度において、翌年度へ繰越すべき財源は皆無であり、実質収支額は 6,890,316円の黒字決算となっており、うち 6,800,000円を基金へ繰入れている。

今後も、健全な財政運営を図るために、収入未済額や不納欠損額の縮減に努められるとともに、引き続き被保険者の健康管理と医療費の適正化策に取り組まれない。

### 3 国民健康保険伊吹診療所特別会計

#### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 65,000,000円、調定額 49,977,703円、収入済額 49,977,703円、不納欠損額、収入未済額ともに皆無となっている。

収入済額 49,977,703円の予算現額に対する収入率は 76.89%となっている。

収入済額の主なものは、使用料及び手数料のうち使用料が 27,465,527円、繰入金では他会計繰入金 20,000,000円である。

使用料のうち診療収入が 24,021,177円で、前年度と比べると 4,323,090円減少し、国民健康保険事業特別会計繰入金も 3,000,000円減少している。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度       | 平成27年度       | 前 年 度 対 比    |         |   |
|------------------|--------------|--------------|--------------|---------|---|
|                  |              |              | 差 引 増 減      | 増 減 率   |   |
| 予算現額             | 65,000,000   | 77,285,000   | △ 12,285,000 | △ 15.90 |   |
| 調定額(A)           | 49,977,703   | 64,975,047   | △ 14,997,344 | △ 23.08 |   |
| 収入済額(B)          | 49,977,703   | 64,975,047   | △ 14,997,344 | △ 23.08 |   |
| 不納欠損額(C)         | 0            | 0            | 0            | —       |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 0            | 0            | 0            | —       |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 15,022,297 | △ 12,309,953 | △ 2,712,344  | —       |   |
| 収 入 率            | 対 予 算 現 額    | 76.89        | 84.07        | △ 7.18  | — |
|                  | 対 調 定 額      | 100.00       | 100.00       | 0.00    | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別   | 区分       | 収 入 済 額    |            | 前 年 度 対 比    |         |
|------|----------|------------|------------|--------------|---------|
|      |          | 平成28年度     | 平成27年度     | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 1    | 使用料及び手数料 | 27,528,527 | 32,666,307 | △ 5,137,780  | △ 15.73 |
| 2    | 繰入金      | 20,000,000 | 23,000,000 | △ 3,000,000  | △ 13.04 |
| 3    | 繰越金      | 2,447,676  | 9,286,009  | △ 6,838,333  | △ 73.64 |
| 4    | 諸収入      | 1,500      | 22,731     | △ 21,231     | △ 93.40 |
| 歳入合計 |          | 49,977,703 | 64,975,047 | △ 14,997,344 | △ 23.08 |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 65,000,000円に対し、支出済額 46,537,378円、翌年度繰越額は皆無、不用額 18,462,622円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 71.60%の執行率である。

支出済額の内訳は、医業費 33,763,954円、総務費の施設管理費 12,773,424円である。

また、不用額の主なものは、医業費 10,342,046円、総務費の施設管理費 7,619,576円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度     | 平成27年度     | 前 年 度 対 比    |         |
|-------------|------------|------------|--------------|---------|
|             |            |            | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 予 算 現 額     | 65,000,000 | 77,285,000 | △ 12,285,000 | △ 15.90 |
| 支 出 済 額     | 46,537,378 | 62,527,371 | △ 15,989,993 | △ 25.57 |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0          | 0          | 0            | —       |
| 不 用 額       | 18,462,622 | 14,757,629 | 3,704,993    | 25.11   |
| 執 行 率       | 71.60      | 80.90      | △ 9.30       | —       |
| 歳入歳出差引額     | 3,440,325  | 2,447,676  | 992,649      | 40.55   |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 支 出 済 額    |            | 前 年 度 対 比    |         |
|----|---------|------------|------------|--------------|---------|
|    |         | 平成28年度     | 平成27年度     | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 1  | 総 務 費   | 12,773,424 | 26,687,835 | △ 13,914,411 | △ 52.14 |
| 2  | 医 業 費   | 33,763,954 | 35,839,536 | △ 2,075,582  | △ 5.79  |
| 3  | 繰 出 金   | 0          | 0          | 0            | —       |
| 5  | 予 備 費   | 0          | 0          | 0            | —       |
|    | 歳 出 合 計 | 46,537,378 | 62,527,371 | △ 15,989,993 | △ 25.57 |

(3) 決算収支

平成28年度国民健康保険伊吹診療所特別会計の決算収支については、歳入総額 49,977,703円歳出総額は 46,537,378円である。

歳入歳出差引残額、実質収支額は 3,440,325円の黒字決算となっている。

今後とも、伊吹地区住民の保健医療施設としての役割を担うとともに、効率的な事業運営を望むものである。

#### 4 後期高齢者医療事業特別会計

##### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 823,832,000円、調定額 839,421,603円、収入済額 833,721,203円、不納欠損額 1,163,800円、収入未済額 4,536,600円となっている。

収入済額 833,721,203円の予算現額に対する収入率は 101.20%となっている。

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料 563,072,400円、繰入金の一般会計繰入金 268,314,903円等である。前年度に比べ保険料が 7.10%増加している。

収入未済額 4,536,600円と不納欠損額 1,163,800円は、後期高齢者医療保険料である。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度      | 平成27年度       | 前 年 度 対 比     |         |   |
|------------------|-------------|--------------|---------------|---------|---|
|                  |             |              | 差 引 増 減       | 増 減 率   |   |
| 予算現額             | 823,832,000 | 926,260,000  | △ 102,428,000 | △ 11.06 |   |
| 調定額(A)           | 839,421,603 | 885,899,697  | △ 46,478,094  | △ 5.25  |   |
| 収入済額(B)          | 833,721,203 | 881,583,850  | △ 47,862,647  | △ 5.43  |   |
| 不納欠損額(C)         | 1,163,800   | 891,647      | 272,153       | 30.52   |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 4,536,600   | 3,424,200    | 1,112,400     | 32.49   |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | 9,889,203   | △ 44,676,150 | 54,565,353    | —       |   |
| 収 入 率            | 対 予 算 現 額   | 101.20       | 95.18         | 6.02    | — |
|                  | 対 調 定 額     | 99.32        | 99.51         | △ 0.19  | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分         | 収 入 済 額     |             | 前 年 度 対 比    |         |
|----|------------|-------------|-------------|--------------|---------|
|    |            | 平成28年度      | 平成27年度      | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 1  | 後期高齢者医療保険料 | 563,072,400 | 525,736,353 | 37,336,047   | 7.10    |
| 2  | 使用料及び手数料   | 55,500      | 73,700      | △ 18,200     | △ 24.69 |
| 3  | 繰入金        | 268,314,903 | 274,507,597 | △ 6,192,694  | △ 2.26  |
| 4  | 繰越金        | 892,700     | 80,688,500  | △ 79,795,800 | △ 98.89 |
| 5  | 諸収入        | 1,385,700   | 577,700     | 808,000      | 139.86  |
|    | 歳入合計       | 833,721,203 | 881,583,850 | △ 47,862,647 | △ 5.43  |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 823,832,000円に対し、支出済額 820,333,303円、翌年度繰越額は皆無、不用額 3,498,697円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 99.58%の執行率である。

支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金 778,523,964円であり、前年度より 55,833,523円減少している。また、不用額の主なものは、総務費の総務管理費 3,105,846円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度      | 平成27年度      | 前 年 度 対 比     |          |
|-------------|-------------|-------------|---------------|----------|
|             |             |             | 差 引 増 減       | 増 減 率    |
| 予 算 現 額     | 823,832,000 | 926,260,000 | △ 102,428,000 | △ 11.06  |
| 支 出 済 額     | 820,333,303 | 880,691,150 | △ 60,357,847  | △ 6.85   |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0           | 0           | 0             | —        |
| 不 用 額       | 3,498,697   | 45,568,850  | △ 42,070,153  | △ 92.32  |
| 執 行 率       | 99.58       | 95.08       | 4.50          | —        |
| 歳入歳出差引額     | 13,387,900  | 892,700     | 12,495,200    | 1,399.71 |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 / 区分          | 支 出 済 額     |             | 前 年 度 対 比    |        |
|------------------|-------------|-------------|--------------|--------|
|                  | 平成28年度      | 平成27年度      | 差 引 増 減      | 増 減 率  |
| 1 総 務 費          | 41,809,339  | 46,333,663  | △ 4,524,324  | △ 9.76 |
| 2 後期高齢者医療広域連合納付金 | 778,523,964 | 834,357,487 | △ 55,833,523 | △ 6.69 |
| 4 予 備 費          | 0           | 0           | 0            | —      |
| 歳 出 合 計          | 820,333,303 | 880,691,150 | △ 60,357,847 | △ 6.85 |

(3) 決算収支

平成28年度後期高齢者医療事業特別会計の決算収支については、歳入総額 833,721,203円、歳出総額は 820,333,303円である。

歳入歳出差引残額、実質収支額は 13,387,900円の黒字決算となっている。

今後も安定した事業運営のために、積極的な収納対策を講じ、収入未済額や不納欠損額の解消に向け、努力されるよう望むものである。

## 5 介護保険事業特別会計

### (1) 歳 入

歳入決算状況は、予算現額 5,712,244,000円、調定額 5,553,029,867円、収入済額 5,521,972,167円  
不納欠損額 8,879,300円、収入未済額 22,178,400円となっている。

収入済額 5,521,972,167円の予算現額に対する収入率は 96.67%となっている。

収入済額の主なものは、支払基金交付金 1,438,915,236円、介護保険料 1,143,181,000円  
国庫支出金のうち国庫負担金 914,599,413円である。

前年度に比べると、介護保険料、国庫支出金、支払基金交付金が増加している。

介護保険料の不納欠損額は前年度に比べ 193,200円増加し 8,879,300円である。また、  
収入未済額は 166,700円減少し、22,178,400円となっている。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比     |        |   |
|------------------|---------------|---------------|---------------|--------|---|
|                  |               |               | 差 引 増 減       | 増 減 率  |   |
| 予算現額             | 5,712,244,000 | 5,569,138,000 | 143,106,000   | 2.57   |   |
| 調定額(A)           | 5,553,029,867 | 5,521,241,005 | 31,788,862    | 0.58   |   |
| 収入済額(B)          | 5,521,972,167 | 5,490,209,805 | 31,762,362    | 0.58   |   |
| 不納欠損額(C)         | 8,879,300     | 8,686,100     | 193,200       | 2.22   |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 22,178,400    | 22,345,100    | △ 166,700     | △ 0.75 |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 190,271,833 | △ 78,928,195  | △ 111,343,638 | —      |   |
| 収<br>入<br>率      | 対 予 算 現 額     | 96.67         | 98.58         | △ 1.91 | — |
|                  | 対 調 定 額       | 99.44         | 99.44         | 0.00   | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分              | 収 入 済 額       |               | 前 年 度 対 比   |         |
|----|-----------------|---------------|---------------|-------------|---------|
|    |                 | 平成28年度        | 平成27年度        | 差 引 増 減     | 増 減 率   |
| 1  | 保 險 料           | 1,143,181,000 | 1,122,968,800 | 20,212,200  | 1.80    |
| 3  | 使 用 料 及 び 手 数 料 | 44,500        | 60,400        | △ 15,900    | △ 26.32 |
| 4  | 国 庫 支 出 金       | 1,277,540,263 | 1,271,204,087 | 6,336,176   | 0.50    |
| 5  | 支 払 基 金 交 付 金   | 1,438,915,236 | 1,425,641,682 | 13,273,554  | 0.93    |
| 6  | 県 支 出 金         | 822,681,420   | 817,277,224   | 5,404,196   | 0.66    |
| 8  | 財 産 収 入         | 512,111       | 650,886       | △ 138,775   | △ 21.32 |
| 10 | 繰 入 金           | 794,598,367   | 797,878,042   | △ 3,279,675 | △ 0.41  |
| 11 | 繰 越 金           | 40,226,867    | 48,764,607    | △ 8,537,740 | △ 17.51 |
| 13 | 諸 収 入           | 4,272,403     | 5,764,077     | △ 1,491,674 | △ 25.88 |
|    | 歳 入 合 計         | 5,521,972,167 | 5,490,209,805 | 31,762,362  | 0.58    |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 5,712,244,000円に対し、支出済額 5,348,484,062円、翌年度繰越額は皆無、不用額 363,759,938円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 93.63%の執行率である。

支出済額の主なものは、保険給付費のうち介護サービス等諸費 4,385,669,037円及び介護予防サービス等諸費 246,783,728円、特定入所者介護サービス等費 225,171,935円である。

前年度に比べると、保険給付費が79,158,833円(1.57%)減少し、地域支援事業費が53,225,533円(59.46%)増加している。

また、不用額の主なものは保険給付費のうち介護サービス等諸費の 248,334,963円である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比    |        |
|---------------|---------------|---------------|--------------|--------|
|               |               |               | 差 引 増 減      | 増 減 率  |
| 予 算 現 額       | 5,712,244,000 | 5,569,138,000 | 143,106,000  | 2.57   |
| 支 出 済 額       | 5,348,484,062 | 5,359,982,938 | △ 11,498,876 | △ 0.21 |
| 翌 年 度 繰 越 額   | 0             | 0             | 0            | —      |
| 不 用 額         | 363,759,938   | 209,155,062   | 154,604,876  | 73.92  |
| 執 行 率         | 93.63         | 96.24         | △ 2.61       | —      |
| 歳 入 歳 出 差 引 額 | 173,488,105   | 130,226,867   | 43,261,238   | 33.22  |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分            | 支 出 済 額       |               | 増 減 額        | 増 減 率   |
|----|---------------|---------------|---------------|--------------|---------|
|    |               | 平成28年度        | 平成27年度        |              |         |
| 1  | 総 務 費         | 148,356,670   | 149,272,781   | △ 916,111    | △ 0.61  |
| 2  | 保 険 給 付 費     | 4,973,346,585 | 5,052,505,418 | △ 79,158,833 | △ 1.57  |
| 5  | 地 域 支 援 事 業 費 | 142,735,718   | 89,510,185    | 53,225,533   | 59.46   |
| 6  | 基 金 積 立 金     | 512,111       | 650,886       | △ 138,775    | △ 21.32 |
| 7  | 公 債 費         | 0             | 0             | 0            | —       |
| 8  | 諸 支 出 金       | 83,532,978    | 68,043,668    | 15,489,310   | 22.76   |
| 10 | 予 備 費         | 0             | 0             | 0            | —       |
|    | 歳 出 合 計       | 5,348,484,062 | 5,359,982,938 | △ 11,498,876 | △ 0.21  |

(3) 決算収支

平成28年度介護保険事業特別会計の決算収支については、歳入総額 5,521,972,167円、歳出総額 5,348,484,062円で、歳入歳出差引残額は 173,488,105円である。

本年度において、翌年度へ繰越すべき財源は皆無であり、実質収支額は 173,488,105円の黒字決算となっており、87,000,000円は基金に繰入れている。

今後も、介護給付費の増加が見込まれるので、積極的な介護予防事業に取り組み、介護給付費の抑制に努めるとともに、負担公平の観点からも収入未済額や不納欠損額の縮減を図るなど、安定的な事業運営を望むものである。



## 6 航路事業特別会計

### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 257,826,000円、調定額 128,178,891円、収入済額 128,178,891円、不納欠損額、収入未済額はともに皆無となっている。

収入済額 128,178,891円の予算現額に対する収入率は 49.72%となっている。

収入済額の主なものは、事業収入 62,464,210円、繰入金の他会計繰入金 18,843,922円、県支出金の県補助金 18,748,881円、繰越金 23,827,125円である。

前年度に比べると、事業収入が8,473,960円(15.70%)、県支出金 1,320,791円(7.58%)増加し、繰入金が 8,388,078円(30.80%)減少している。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度        | 平成27年度      | 前 年 度 対 比     |        |   |
|------------------|---------------|-------------|---------------|--------|---|
|                  |               |             | 差 引 増 減       | 増 減 率  |   |
| 予算現額             | 257,826,000   | 123,080,000 | 134,746,000   | 109.48 |   |
| 調定額(A)           | 128,178,891   | 119,565,962 | 8,612,929     | 7.20   |   |
| 収入済額(B)          | 128,178,891   | 119,565,962 | 8,612,929     | 7.20   |   |
| 不納欠損額(C)         | 0             | 0           | 0             | —      |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 0             | 0           | 0             | —      |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 129,647,109 | △ 3,514,038 | △ 126,133,071 | —      |   |
| 収 入 率            | 対 予 算 現 額     | 49.72       | 97.14         | △ 0.36 | — |
|                  | 対 調 定 額       | 100.00      | 100.00        | 0.00   | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分        | 収 入 済 額     |             | 前 年 度 対 比   |         |
|----|-----------|-------------|-------------|-------------|---------|
|    |           | 平成28年度      | 平成27年度      | 差 引 増 減     | 増 減 率   |
| 1  | 事 業 収 入   | 62,464,210  | 53,990,250  | 8,473,960   | 15.70   |
| 2  | 国 庫 支 出 金 | 3,603,685   | 5,138,124   | △ 1,534,439 | △ 29.86 |
| 3  | 県 支 出 金   | 18,748,881  | 17,428,090  | 1,320,791   | 7.58    |
| 4  | 繰 入 金     | 18,843,922  | 27,232,000  | △ 8,388,078 | △ 30.80 |
| 5  | 繰 越 金     | 23,827,125  | 15,123,464  | 8,703,661   | 57.55   |
| 6  | 諸 収 入     | 547,419     | 512,126     | 35,293      | 6.89    |
| 7  | 財 産 収 入   | 143,649     | 141,908     | 1,741       | 1.23    |
|    | 歳 入 合 計   | 128,178,891 | 119,565,962 | 8,612,929   | 7.20    |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 257,826,000円に対し、支出済額 101,030,727円、翌年度繰越額は皆無、不用額 156,795,273円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 39.19%の執行率である。

支出済額の主なものは、事業費 99,855,689円のうち運航費が 77,356,529円、公債費 1,175,038円である。前年度に比べると、事業費は 5,291,890円(5.60%)増加している。

また、不用額の主なものは、事業費 136,656,311円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度      | 平成27年度      | 前 年 度 対 比   |        |
|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|
|             |             |             | 差 引 増 減     | 増 減 率  |
| 予 算 現 額     | 257,826,000 | 123,080,000 | 134,746,000 | 109.48 |
| 支 出 済 額     | 101,030,727 | 95,738,837  | 5,291,890   | 5.53   |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0           | 0           | 0           | —      |
| 不 用 額       | 156,795,273 | 27,341,163  | 129,454,110 | 473.48 |
| 執 行 率       | 39.19       | 77.79       | △ 38.60     | —      |
| 歳入歳出差引額     | 27,148,164  | 23,827,125  | 3,321,039   | 13.94  |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 支 出 済 額     |            | 前 年 度 対 比 |       |
|----|---------|-------------|------------|-----------|-------|
|    |         | 平成28年度      | 平成27年度     | 差 引 増 減   | 増 減 率 |
| 1  | 事 業 費   | 99,855,689  | 94,563,799 | 5,291,890 | 5.60  |
| 2  | 公 債 費   | 1,175,038   | 1,175,038  | 0         | —     |
| 4  | 予 備 費   | 0           | 0          | 0         | —     |
|    | 歳 出 合 計 | 101,030,727 | 95,738,837 | 5,291,890 | 5.53  |

(3) 決算収支

平成28年度航路事業特別会計の決算収支については、歳入総額 128,178,891円、歳出総額 101,030,727円で、歳入歳出差引残額、実質収支額は 27,148,164円の黒字決算である。

今後も、航路利用者へのサービス向上に努めるとともに、健全な事業運営を望むものである。

## 7 粟井財産区特別会計

### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 8,401,000円、調定額 8,572,315円、収入済額 8,572,315円、不納欠損額、収入未済額ともに皆無となっている。

収入済額 8,572,315円の予算現額に対する収入率は 102.04%となっている。

収入済額の主なものは、繰越金 8,553,565円である。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度    | 平成27年度    | 前 年 度 対 比 |        |   |
|------------------|-----------|-----------|-----------|--------|---|
|                  |           |           | 差 引 増 減   | 増 減 率  |   |
| 予算現額             | 8,401,000 | 9,285,000 | △ 884,000 | △ 9.52 |   |
| 調定額(A)           | 8,572,315 | 9,359,047 | △ 786,732 | △ 8.41 |   |
| 収入済額(B)          | 8,572,315 | 9,359,047 | △ 786,732 | △ 8.41 |   |
| 不納欠損額(C)         | 0         | 0         | 0         | —      |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 0         | 0         | 0         | —      |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | 171,315   | 74,047    | 97,268    | —      |   |
| 収入率              | 対 予 算 現 額 | 102.04    | 100.80    | 1.24   | — |
|                  | 対 調 定 額   | 100.00    | 100.00    | 0.00   | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別      | 区分      | 収 入 済 額   |           | 前 年 度 対 比 |        |
|---------|---------|-----------|-----------|-----------|--------|
|         |         | 平成28年度    | 平成27年度    | 差 引 増 減   | 増 減 率  |
| 1       | 県 支 出 金 | 0         | 0         | 0         | —      |
| 2       | 財 産 収 入 | 0         | 0         | 0         | —      |
| 3       | 繰 越 金   | 8,553,565 | 9,340,585 | △ 787,020 | △ 8.43 |
| 4       | 諸 収 入   | 18,750    | 18,462    | 288       | 1.56   |
| 歳 入 合 計 |         | 8,572,315 | 9,359,047 | △ 786,732 | △ 8.41 |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 8,401,000円に対し、支出済額 666,000円、翌年度繰越額は皆無、不用額 7,735,000円である。

支出済額は、予算現額に対し 7.93%の執行率である。

支出済額の 666,000円は、総務費である。

また、不用額の主なものは、総務管理費の財産管理費 648,000円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度    | 平成27年度    | 前 年 度 対 比 |         |
|-------------|-----------|-----------|-----------|---------|
|             |           |           | 差 引 増 減   | 増 減 率   |
| 予 算 現 額     | 8,401,000 | 9,285,000 | △ 884,000 | △ 9.52  |
| 支 出 済 額     | 666,000   | 805,482   | △ 139,482 | △ 17.32 |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0         | 0         | 0         | —       |
| 不 用 額       | 7,735,000 | 8,479,518 | △ 744,518 | △ 8.78  |
| 執 行 率       | 7.93      | 8.68      | △ 0.75    | —       |
| 歳入歳出差引額     | 7,906,315 | 8,553,565 | △ 647,250 | △ 7.57  |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 支 出 済 額 |         | 前 年 度 対 比 |         |
|----|---------|---------|---------|-----------|---------|
|    |         | 平成28年度  | 平成27年度  | 差 引 増 減   | 増 減 率   |
| 1  | 総 務 費   | 666,000 | 848,210 | △ 182,210 | △ 21.48 |
| 2  | 繰 出 金   | 0       | 0       | 0         | —       |
| 3  | 予 備 費   | 0       | 0       | 0         | —       |
|    | 歳 出 合 計 | 666,000 | 848,210 | △ 182,210 | △ 21.48 |

(3) 決算収支

平成28年度栗井財産区特別会計の決算収支については、歳入総額 8,572,315円、歳出総額 666,000円である。

歳入歳出差引残額、実質収支額は 7,906,315円の黒字決算となっている。

## 8 粟井坂瀬山林特別会計

### (1) 歳 入

歳入決算状況は、予算現額 19,219,000円、調定額 19,368,329円、収入済額 19,368,329円、不納欠損額、収入未済額ともに皆無となっている。

収入済額 19,368,329円の予算現額に対する収入率は 100.78%となっている。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度     | 平成27年度     | 前 年 度 対 比 |        |   |
|------------------|------------|------------|-----------|--------|---|
|                  |            |            | 差 引 増 減   | 増 減 率  |   |
| 予算現額             | 19,219,000 | 19,840,000 | △ 621,000 | △ 3.13 |   |
| 調定額(A)           | 19,368,329 | 19,662,024 | △ 293,695 | △ 1.49 |   |
| 収入済額(B)          | 19,368,329 | 19,662,024 | △ 293,695 | △ 1.49 |   |
| 不納欠損額(C)         | 0          | 0          | 0         | —      |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 0          | 0          | 0         | —      |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | 149,329    | △ 177,976  | 327,305   | —      |   |
| 収入率              | 対 予 算 現 額  | 100.78     | 99.10     | 1.68   | — |
|                  | 対 調 定 額    | 100.00     | 100.00    | 0.00   | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 収 入 済 額    |            | 前 年 度 対 比 |         |
|----|---------|------------|------------|-----------|---------|
|    |         | 平成28年度     | 平成27年度     | 差 引 増 減   | 増 減 率   |
| 1  | 財 産 収 入 | 0          | 0          | 0         | —       |
| 2  | 繰 越 金   | 19,362,079 | 19,651,997 | △ 289,918 | △ 1.48  |
| 3  | 諸 収 入   | 6,250      | 10,027     | △ 3,777   | △ 37.67 |
|    | 歳 入 合 計 | 19,368,329 | 19,662,024 | △ 293,695 | △ 1.49  |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 19,219,000円に対し、支出済額 4,632,760円、翌年度繰越額は皆無、不用額は14,586,240円である。

支出済額は、予算現額に対し 24.11%の執行率である。

支出済額 4,632,760円は、管理費のうち管理会費と栗井地区費、常磐地区費である。

また、不用額の主なものは、管理費のうち管理会費が 757,240円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度     | 平成27年度     | 前 年 度 対 比   |          |
|-------------|------------|------------|-------------|----------|
|             |            |            | 差 引 増 減     | 増 減 率    |
| 予 算 現 額     | 19,219,000 | 19,840,000 | △ 621,000   | △ 3.13   |
| 支 出 済 額     | 4,632,760  | 299,945    | 4,332,815   | 1,444.54 |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0          | 0          | 0           | —        |
| 不 用 額       | 14,586,240 | 19,540,055 | △ 4,953,815 | △ 25.35  |
| 執 行 率       | 24.11      | 1.51       | 22.60       | —        |
| 歳入歳出差引額     | 14,735,569 | 19,362,079 | △ 4,626,510 | △ 23.89  |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 支 出 済 額   |         | 増 減 額     | 増 減 率    |
|----|---------|-----------|---------|-----------|----------|
|    |         | 平成28年度    | 平成27年度  |           |          |
| 1  | 管 理 費   | 4,632,760 | 299,945 | 4,332,815 | 1,444.54 |
| 2  | 繰 出 金   | 0         | 0       | 0         | —        |
| 3  | 予 備 費   | 0         | 0       | 0         | —        |
|    | 歳 出 合 計 | 4,632,760 | 299,945 | 4,332,815 | 1,444.54 |

(3) 決算収支

平成28年度栗井坂瀬山林特別会計の決算収支については、歳入総額 19,368,329円、歳出総額 4,632,760円である。

歳入歳出差引残額、実質収支額は 14,735,569円の黒字決算となっている。

## 9 公共下水道事業特別会計

### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 1,653,666,000円、調定額 1,589,583,250円、収入済額 1,580,762,465円、不納欠損額 823,909円、収入未済額 7,996,876円となっている。

収入済額 1,580,762,465円の予算現額に対する収入率は 95.59%となっている。

収入済額の主なものは、繰入金の他会計繰入金 555,000,000円、市債 368,200,000円、使用料及び手数料のうち使用料296,362,081円、国庫支出金の国庫補助金 100,669,000円等である。

前年度に比べると、下水道使用料が 9,905,002円増加し 296,362,081円となり、不納欠損額は 423,277円減少し 823,909円となっている。

収入未済額も 243,763円減少し 7,996,876円となっている。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比    |         |   |
|------------------|---------------|---------------|--------------|---------|---|
|                  |               |               | 差 引 増 減      | 増 減 率   |   |
| 予算現額             | 1,653,666,000 | 1,581,346,000 | 72,320,000   | 4.57    |   |
| 調定額(A)           | 1,589,583,250 | 1,545,575,839 | 44,007,411   | 2.85    |   |
| 収入済額(B)          | 1,580,762,465 | 1,536,088,014 | 44,674,451   | 2.91    |   |
| 不納欠損額(C)         | 823,909       | 1,247,186     | △ 423,277    | △ 33.94 |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 7,996,876     | 8,240,639     | △ 243,763    | △ 2.96  |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 72,903,535  | △ 45,257,986  | △ 27,645,549 | —       |   |
| 収<br>入<br>率      | 対 予 算 現 額     | 95.59         | 97.14        | △ 1.55  | — |
|                  | 対 調 定 額       | 99.45         | 99.39        | 0.06    | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区 分      | 収 入 済 額       |               | 前 年 度 対 比    |         |
|----|----------|---------------|---------------|--------------|---------|
|    |          | 平成28年度        | 平成27年度        | 差 引 増 減      | 増 減 率   |
| 1  | 分担金及び負担金 | 0             | 0             | 0            | —       |
| 2  | 使用料及び手数料 | 296,368,081   | 286,463,079   | 9,905,002    | 3.46    |
| 3  | 国庫支出金    | 100,669,000   | 118,300,000   | △ 17,631,000 | △ 14.90 |
| 4  | 県支出金     | 27,760,000    | 14,390,000    | 13,370,000   | 92.91   |
| 5  | 繰入金      | 550,000,000   | 555,000,000   | △ 5,000,000  | △ 0.90  |
| 6  | 繰越金      | 237,256,152   | 210,306,821   | 26,949,331   | 12.81   |
| 7  | 諸収入      | 509,232       | 1,028,114     | △ 518,882    | △ 50.47 |
| 8  | 市債       | 368,200,000   | 350,600,000   | 17,600,000   | 5.02    |
|    | 歳入合計     | 1,580,762,465 | 1,536,088,014 | 44,674,451   | 2.91    |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 1,653,666,000円に対し、支出済額 1,315,042,406円、翌年度繰越額 36,122,000円、不用額 302,501,594円である。

支出済額は、予算現額に対し 79.52%の執行率である。

主な事業の支出済額は、公債費 703,266,067円、施設費のうち施設整備費 301,831,100円である。前年度に比べると、施設費が 20,177,757円増加している。

また、不用額の主なものは、施設費のうち施設整備費が31,981,900円、総務費のうち総務管理費17,718,226円である。

(単位:円、%)

| 区 分           | 平成28年度        | 平成27年度        | 前 年 度 対 比  |        |
|---------------|---------------|---------------|------------|--------|
|               |               |               | 差 引 増 減    | 増 減 率  |
| 予 算 現 額       | 1,653,666,000 | 1,581,346,000 | 72,320,000 | 4.57   |
| 支 出 済 額       | 1,315,042,406 | 1,298,831,862 | 16,210,544 | 1.25   |
| 翌 年 度 繰 越 額   | 36,122,000    | 6,800,000     | 29,322,000 | 431.21 |
| 不 用 額         | 302,501,594   | 275,714,138   | 26,787,456 | 9.72   |
| 執 行 率         | 79.52         | 82.13         | △ 2.61     | —      |
| 歳 入 歳 出 差 引 額 | 265,720,059   | 237,256,152   | 28,463,907 | 12.00  |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 | 区分      | 支 出 済 額       |               | 前 年 度 対 比   |        |
|----|---------|---------------|---------------|-------------|--------|
|    |         | 平成28年度        | 平成27年度        | 差 引 増 減     | 増 減 率  |
| 1  | 総 務 費   | 86,772,867    | 88,607,500    | △ 1,834,633 | △ 2.07 |
| 2  | 施 設 費   | 525,003,472   | 504,885,715   | 20,117,757  | 3.98   |
| 3  | 公 債 費   | 703,266,067   | 705,338,647   | △ 2,072,580 | △ 0.29 |
| 6  | 予 備 費   | 0             | 0             | 0           | —      |
|    | 歳 出 合 計 | 1,315,042,406 | 1,298,831,862 | 16,210,544  | 1.25   |

(3) 決算収支

平成28年度公共下水道事業特別会計の決算収支については、歳入総額 1,580,762,465円、歳出総額 1,315,042,406円で、歳入歳出差引残額が 265,720,059円となっている。本年度において、翌年度へ繰越すべき財源は 61,000円であり、実質収支額は、265,659,059円の黒字決算となっている。

今後も、財政状況を考慮しながら効果的な事業を実施し、生活環境の向上と水質保全に努め使用料については、負担公平の原則からも不納欠損額や収入未済額の縮減に努められたい。



## 10 農業集落排水事業特別会計

### (1) 歳入

歳入決算状況は、予算現額 47,000,000円、調定額 45,715,743円、収入済額 45,470,363円 不納欠損額は皆無、収入未済額は 245,380円となっている。

収入済額 45,470,363円の予算現額に対する収入率は 96.75%となっている。

収入済額の主なものは、繰入金の他会計繰入金 31,000,000円、使用料及び手数料の使用料 5,989,950円である。

前年度に比べると、他会計繰入金が増加している。

収入未済額 245,380円は、使用料及び手数料のうち農業集落排水施設使用料である。

(単位:円、%)

| 区 分              | 平成28年度      | 平成27年度     | 前 年 度 対 比   |        |   |
|------------------|-------------|------------|-------------|--------|---|
|                  |             |            | 差 引 増 減     | 増 減 率  |   |
| 予算現額             | 47,000,000  | 38,000,000 | 9,000,000   | 23.68  |   |
| 調定額(A)           | 45,715,743  | 39,030,020 | 6,685,723   | 17.13  |   |
| 収入済額(B)          | 45,470,363  | 38,843,990 | 6,626,373   | 17.06  |   |
| 不納欠損額(C)         | 0           | 0          | 0           | —      |   |
| 収入未済額(A)-(B)-(C) | 245,380     | 186,030    | 59,350      | 31.90  |   |
| 予算現額と収入済額との比較    | △ 1,529,637 | 843,990    | △ 2,373,627 | —      |   |
| 収 入 率            | 対 予 算 現 額   | 96.75      | 102.22      | △ 5.47 | — |
|                  | 対 調 定 額     | 99.46      | 99.52       | △ 0.06 | — |

款別収入済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別   | 区分       | 収 入 済 額    |            | 前 年 度 対 比 |        |
|------|----------|------------|------------|-----------|--------|
|      |          | 平成28年度     | 平成27年度     | 差 引 増 減   | 増 減 率  |
| 1    | 分担金及び負担金 | 0          | 0          | 0         | —      |
| 2    | 使用料及び手数料 | 5,989,950  | 6,062,560  | △ 72,610  | △ 1.20 |
| 4    | 繰入金      | 31,000,000 | 30,000,000 | 1,000,000 | 3.33   |
| 5    | 繰越金      | 3,080,413  | 2,781,430  | 298,983   | 10.75  |
| 7    | 市債       | 5,400,000  | 0          | 5,400,000 | 皆増     |
| 歳入合計 |          | 45,470,363 | 38,843,990 | 6,626,373 | 17.06  |

(2) 歳 出

歳出決算状況は、予算現額 47,000,000円に対し、支出済額 41,562,087円、翌年度繰越額は皆無、不用額 5,437,913円である。

支出済額は、予算現額に対し 88.43%の執行率である。

支出済額は、公債費 19,062,272円、農業集落排水施設費 22,499,815円である。

農業集落排水施設費が前年度より 5,798,510円増加し、22,499,815円となっている。

また、不用額の主なものは、農業集落排水施設費 4,408,185円である。

(単位:円、%)

| 区 分         | 平成28年度     | 平成27年度     | 前 年 度 対 比 |        |
|-------------|------------|------------|-----------|--------|
|             |            |            | 差 引 増 減   | 増 減 率  |
| 予 算 現 額     | 47,000,000 | 38,000,000 | 9,000,000 | 23.68  |
| 支 出 済 額     | 41,562,087 | 35,763,577 | 5,798,510 | 16.21  |
| 翌 年 度 繰 越 額 | 0          | 0          | 0         | —      |
| 不 用 額       | 5,437,913  | 2,236,423  | 3,201,490 | 143.15 |
| 執 行 率       | 88.43      | 94.11      | △ 5.68    | —      |
| 歳入歳出差引額     | 3,908,276  | 3,080,413  | 827,863   | 26.88  |

款別支出済額の前年度比較は次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 款別 \ 区分     | 支 出 済 額    |            | 前 年 度 対 比 |       |
|-------------|------------|------------|-----------|-------|
|             | 平成28年度     | 平成27年度     | 差 引 増 減   | 増 減 率 |
| 1 農業集落排水施設費 | 22,499,815 | 16,701,305 | 5,798,510 | 34.72 |
| 2 公 債 費     | 19,062,272 | 19,062,272 | 0         | —     |
| 3 予 備 費     | 0          | 0          | 0         | —     |
| 歳 出 合 計     | 41,562,087 | 35,763,577 | 5,798,510 | 16.21 |

(3) 決算収支

平成28年度農業集落排水事業特別会計の決算収支については、歳入総額 45,470,363円、歳出総額 41,562,087円である。

歳入歳出差引残額、実質収支額は 3,908,276円の黒字決算となっている。

引き続き、収入未済額の早期解消を図らねたい。

財産に関する調書について

(1) 公有財産

決算年度末における公有財産に関する調書は次のとおりである。

① 土地、建物、山林

(単位: m<sup>2</sup>)

| 区 分 |           | 前年度末現在高       | 決算年度中増減高    | 決算年度末現在高      |
|-----|-----------|---------------|-------------|---------------|
| 土 地 | 行 政 財 産   | 3,823,865.00  | △ 22,132.42 | 3,801,732.58  |
|     | 普 通 財 産   | 8,429,428.42  | 188,384.73  | 8,617,813.15  |
|     | 合 計       | 12,253,293.42 | 166,252.31  | 12,419,545.73 |
| 建 物 | 行 政 財 産   | 285,364.41    | 4,523.74    | 289,888.15    |
|     | 普 通 財 産   | 29,212.33     | 3,741.10    | 32,953.43     |
|     | 合 計       | 314,576.74    | 8,264.84    | 322,841.58    |
| 山 林 | (普通財産に含む) | 2,965,174.99  | 163,795.00  | 3,128,969.99  |

② 動産

船舶であり、前年度と同様に決算年度末現在高は1隻、137.00総トンである。

③ 出資による権利

出資による権利の決算年度末現在高は、201,746,000円である。

主なものは、香川県信用保証協会出捐金 74,261,000円、財団法人かがわ産業支援財団出捐金 30,435,000円、株式会社香川県畜産公社出資金 16,000,000円等である。

(2) 物品

自動車については、前年度と比較し増加した台数は軽乗用 2台、小型特殊 2台、普通乗用1台、普通乗合1台、減少した台数は小型乗用2台、合計 208台となり、その他の主要物品等は適正に管理されていることを認めた。

(3) 債権

債権の決算年度末現在高の 152,318,755円は住宅新築資金貸付金であり、当年度中に5,618,853円の償還があったので、前年度末の 157,937,608円から減少した。

## (4)基金

基金の増減は次のとおりである。

(単位:円)

| 区 分                       | 前年度末現在高       | 決算年度中増減高      | 決算年度末現在高      |
|---------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 財 政 調 整 基 金               | 3,042,197,342 | △ 94,039,977  | 2,948,157,365 |
| 減 債 基 金                   | 59,824,328    | 103,917       | 59,928,245    |
| 施 設 等 整 備 基 金             | 15,622,371    | 200,039,055   | 215,661,426   |
| 地 域 振 興 基 金               | 29,909,533    | 32,900        | 29,942,433    |
| ふるさと創生基金                  | 26,188,843    | 28,807        | 26,217,650    |
| 中山間ふるさと・水と土保<br>全 対 策 基 金 | 10,682,646    | 10,682        | 10,693,328    |
| 地 域 福 祉 基 金               | 96,435,000    | 0             | 96,435,000    |
| 「柴川清」教育振興基金               | 20,724,599    | △ 1,948,189   | 18,776,410    |
| 学校施設整備基金                  | 424,050,486   | 1,023,992     | 425,074,478   |
| 文 化 振 興 基 金               | 403,734,651   | △ 346,283,747 | 57,450,904    |
| 豊浜総合体育館施設<br>管 理 整 備 基 金  | 3,119,635     | 5,122,015     | 8,241,650     |
| 職員退職手当基金                  | 424,812,701   | 577,740       | 425,390,441   |
| 合 併 振 興 基 金               | 2,095,971,647 | △ 338,454,704 | 1,757,516,943 |
| がんばれ観音寺応援基金               | 28,314,503    | 32,316,235    | 60,630,738    |
| 健やか子ども基金                  | 22,836,134    | △ 14,967,479  | 7,868,655     |
| 施設管理等基金                   | 311,380,074   | 240,354,521   | 551,734,595   |
| 国民健康保険財政<br>調 整 基 金       | 3,317,840     | 6,613,592     | 9,931,432     |
| 介護保険介護給付費<br>準 備 基 金      | 217,903,519   | 90,512,111    | 308,415,630   |
| 航 路 事 業 船 舶<br>建 造 等 基 金  | 35,716,615    | 143,649       | 35,860,264    |
| 土 地 取 得 基 金               | 215,010,841   | 530,485       | 215,541,326   |
| 合 計                       | 7,487,753,308 | △ 218,284,395 | 7,269,468,913 |

## 基金運用状況について

観音寺市土地取得基金は、市が公用もしくは公共用に供する土地または公共の利益のため取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため、設置されたものである。

土地取得基金の審査結果については、次のとおりである。

土地取得基金運用状況表

(単位:円)

| 区 分   | 前年度末現在高     | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高    |
|-------|-------------|----------|-------------|
| 現 金   | 215,010,841 | 530,485  | 215,541,326 |
| 貸 付 金 | 0           | 0        | 0           |
| 合 計   | 215,010,841 | 530,485  | 215,541,326 |

本年度の基金運用状況は上表のとおりで、貸付等の運用はない。

決算年度末現在高は 215,541,326円で、決算年度中増減高 530,785円は、利子収入積立金である。

以上が、基金の運用状況の概要であるが、基金は設置目的に従い今後とも適正かつ効率的な運用をされるよう望むものである。

## 結 び

### 一般会計及び特別会計の決算概況について

本年度の一般会計及び特別会計を合わせた決算総額は、歳入が 46,594,287千円、歳出が 45,269,572千円で、前年度に比べると、歳入は 1,928,771千円(4.32%)、歳出は1,780,219千円(4.09%)それぞれ増加している。

この結果、歳入総額から歳出総額を差引いた形式収支は、1,324,715千円の黒字で、この形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源 56,633千円を差引いた実質収支も、1,268,082千円の黒字、本年度の実質収支から前年度の実質収支を差引いた単年度収支も 245,662千円の黒字となっている。

また、本年度末の一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、46,168,882千円で前年度末に比べ 2,181,691千円(4.96%)増加している。本年度の増減は借入額が 5,565,800千円、元金償還額が 3,384,109千円となっている。

引き続き、市債については財政規模や経済情勢を見極めた計画的な発行が求められる。将来負担に関する財政指標の向上を図りながら、有効に活用されたい。

また、収入未済額については早期解消に努め、自主財源を安定的に確保することが重要であり、公平性の原則からも、なお一層の努力を望むものである。

### 普通会計の財政指標等について

普通会計における主要な財政指数を前年度に比べると、財政力の強弱を判断する財政力指数は、前年度と同率で 0.63であり、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率は、0.8ポイント上がり 90.0%となっている。その結果、依然として財政力の脆弱化や財政構造が硬直化した状態にあることを示すものとなっている。

### 一般会計の決算概況について

決算額は、歳入が 29,575,291千円、歳出が 28,783,271千円であり、前年度に比べると歳入は 2,459,194千円(9.07%)増加し、歳出も 2,390,390千円(9.06%)増加している。その結果、形式収支は 792,020千円、実質収支は 735,448千円、単年度収支は 162,576千円の黒字となっている。

歳入の財源構成比率をみると、自主財源が 40.3%、依存財源が59.7%となっている。

財源別を前年度と比較すると、自主財源は市税、使用料及び手数料、繰入金が増加し、繰越金が減少した結果 1,057,548千円(9.74%)増加し、11,917,974千円となっている。依存財源は、地方特例交付金、国庫支出金、市債が増加し、地方消費税交付金、地方交付税、県支出金が減少した結果 1,401,647千円(8.62%)増加して 17,657,317千円となっている。

市税収入は自主財源の根幹を成すものであり、前年度と比べると収入済額は 1.93%増加し、収入未済額は 6,674千円(1.41%)、不納欠損額も 11,385千円(20.57%)減少している。

今後も、厳しい社会経済情勢を反映して、収入未済額の増加が懸念されることから、新規収入未済額の発生防止と、既存の収入未済額の解消に努められたい。

歳出の性質別構成比率をみると、義務的経費が 38.6%、投資的経費が 25.0%、その他経費が 36.4%となっている。性質別を前年度と比較すると、義務的経費では公債費及び人件費が減少し、扶助費が増加したが 196,436千円(1.74%)減少し、11,119,135千円となり、投資的経費では

普通建設事業費は 2,787,346千円(63.91%)増加し 7,148,740千円となり、災害復旧事業費が 314千円(0.63%)増加したことから 49,990千円となっている。その他の経費では物件費、繰出金が減少し、補助費等、積立金、維持補修費が増加したことから 200,834千円(1.88%)減少の 10,465,406千円となっている。

今後においても、事務事業の効果を検証し、事業経費の節減と効率化を継続して実施し、効率的な財政運営に努められたい。

#### 特別会計の決算概況について

特別会計における決算収支状況は、形式収支、実質収支、単年度収支ともに黒字となっている。

各事業の単年度収支において黒字になっているのは、国民健康保険事業、国民健康保険伊吹診療所、後期高齢者医療事業、介護保険事業、航路事業、公共下水道事業、農業集落排水事業であり、赤字になっているのは、施設貸付事業、粟井財産区、粟井逆瀬山林である。

特別会計の各事業の中で、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、公共下水道事業、農業集落排水事業において 465,573千円の収入未済額が生じている。これらの税や使用料等のうち農業集落排水施設使用料以外においては 45,374千円の不納欠損額が生じている。

特別会計全体の総額で実質収支は黒字となっているものの、特別会計には一般会計から多額の繰入が行われており、一般会計からの繰入金に依存しない財政基盤の確立に向けて、特定収入の確保と効率的な事業運営に努められたい。

#### まとめ

日本の人口が減少に転じており、いよいよ本格的な人口減少に突入し、特に生産年齢人口の減少と急激な高齢化が予測され、これが行財政運営を圧迫する大きな要因となる。本市においても例外ではなく、一歩先んじているともいえる。

このような状況下にあつて、歳入にあつては国や県などの依存財源の確保と、税・料金等の自主財源の確保・充実、収納向上対策等による収入未済額のさらなる縮減に努める一方、歳出にあつては「最小の経費で最大の効果を上げる」ことが今まで以上に求められる。

今後においては、社会経済環境を見誤ることなく的確に読み取り、中長期的な見通しのもと、組織の現状分析・改善と市民福祉の向上に努められたい。